



2021年度子ども若者発達支援センター事業報告書

# 目次

3	四国中央市
10	子ども若者発達支援センター
17	相談
45	療育
80	地域支援
108	連携
124	広報啓発
130	政策
137	その他

# 四国中央市



愛媛県の東端部に位置し、東は香川県、南東は徳島県、南は四国山地を境に高知県に接する。

東西約30km、南北約20km 面積は約 420km<sup>2</sup>

土地の利用状況は、宅地約1割、林野・農地約8割その他1割となっている。

# 人口

区分	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
出生数	668	700	659	600	575	511	564
全人口	90,977	90,242	89,470	88,634	87,482	86,406	85,450
0~4歳	3,541	3,409	3,359	3,189	3,079	2,922	2,780
5~9歳	3,857	3,827	3,744	3,680	3,552	3,464	3,363
10~14歳	3,958	3,834	3,806	3,802	3,784	3,745	3,751
15~19歳	4,235	4,280	4,192	4,062	3,945	3,888	3,756
20~39歳	19,366	18,710	18,216	17,798	17,242	16,699	16,353

住民基本台帳年報[1.1現在]

## 乳幼児健診実施状況

区分		2016	2017	2018	2019	2020
4か月児健診	受診者数 [人]	634	599	565	485	455
	有所見率 [%]	8.0	9.2	15.9	12.0	36.5
1歳6か月児健診	受診者数 [人]	688	610	613	533	517
	有所見率 [%]	19.0	21.1	29.0	36.4	30.8
3歳児健診	受診者数 [人]	668	651	628	565	610
	有所見率 [%]	26.5	33.2	28.8	28.5	21.6

### 有所見率

受診した乳幼児のうち、皮膚疾患や身体発育異常のほか、言語発達遅滞や、運動機能障害、精神発達遅滞など、医師の所見があった乳幼児の割合。

# 小学校の状況

区分		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
学級数 (市内19校)		225	229	227	228	229	223	215	213
児童数		4,592	4,603	4,527	4,490	4,405	4,361	4,248	4,111
支援学級	学級数	51	53	52	56	60	55	48	48
	児童数	195	189	195	211	216	209	198	186
特別支援学校 <small>[21よりみしま+新居浜]</small>	児童数	44	44	41	38	40	32	33	31
通級指導教室	教室数	4校 9教室	4校 9教室	4校 9教室	4校 9教室	4校 10教室	4校 10教室	4校 10教室	4校 10教室
	児童数	175	199	208	193	180	170	178	172
不登校※児童数		19	18	18	19	22	25	46	60

5.1現在

年度末

※不登校 何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるために、年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの。

# 中学校の状況

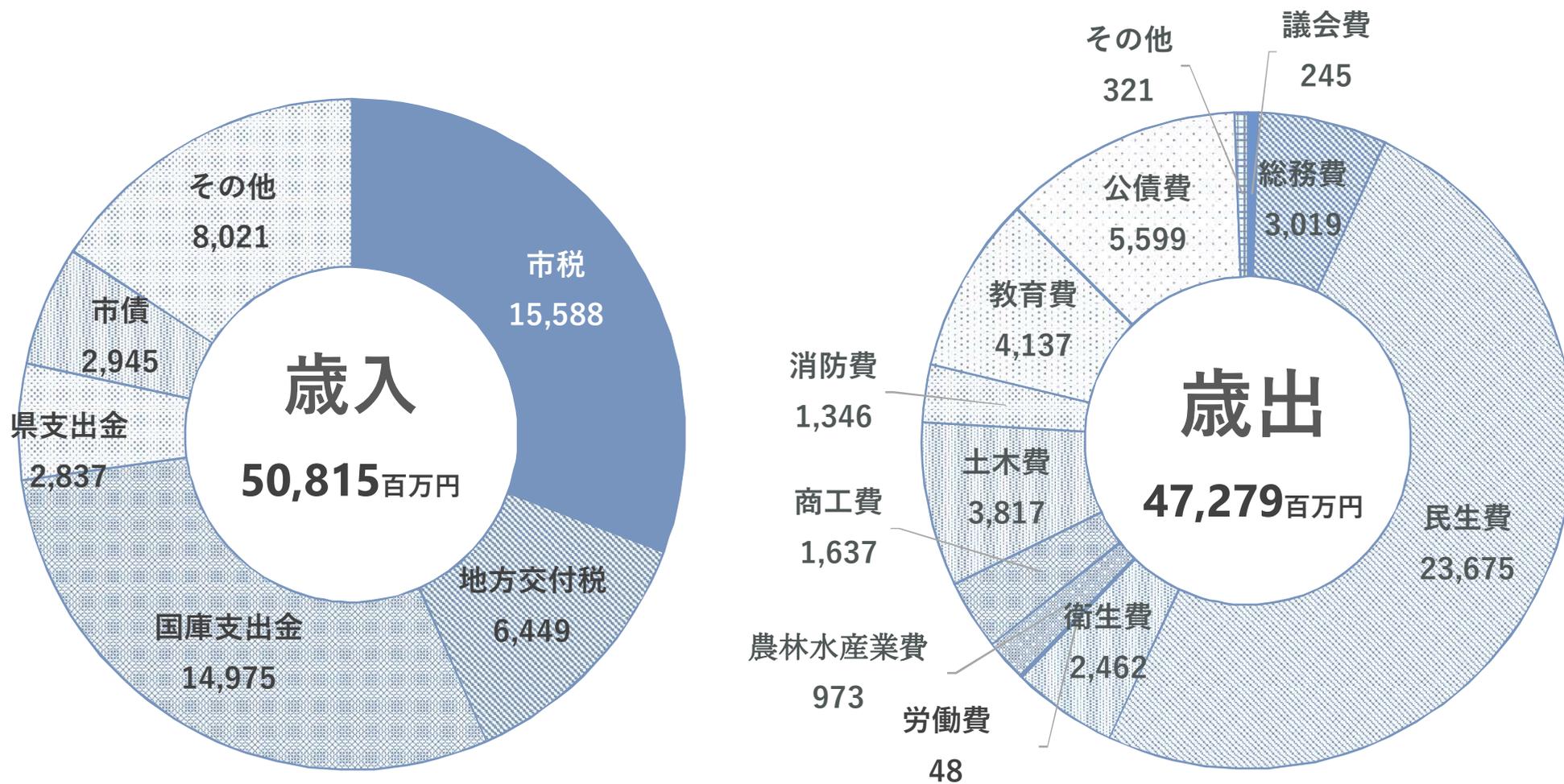
区分		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
学級数 (市内7校)		85	86	87	87	91	90	87	84
生徒数		2,368	2,309	2,234	2,201	2,216	2,151	2,192	2,188
支援学級	学級数	17	20	23	23	27	27	23	22
	生徒数	68	77	81	85	103	119	120	118
特別支援学校 <small>[21よりみしま+新居浜]</small>	生徒数	34	33	37	46	36	34	30	30
通級指導教室	教室数				1校 1教室	1校 1教室	2校 2教室	2校 2教室	2校 2教室
	生徒数				7	9	22	31	35
不登校※生徒数		78	78	89	85	115	115	107	144

5.1現在

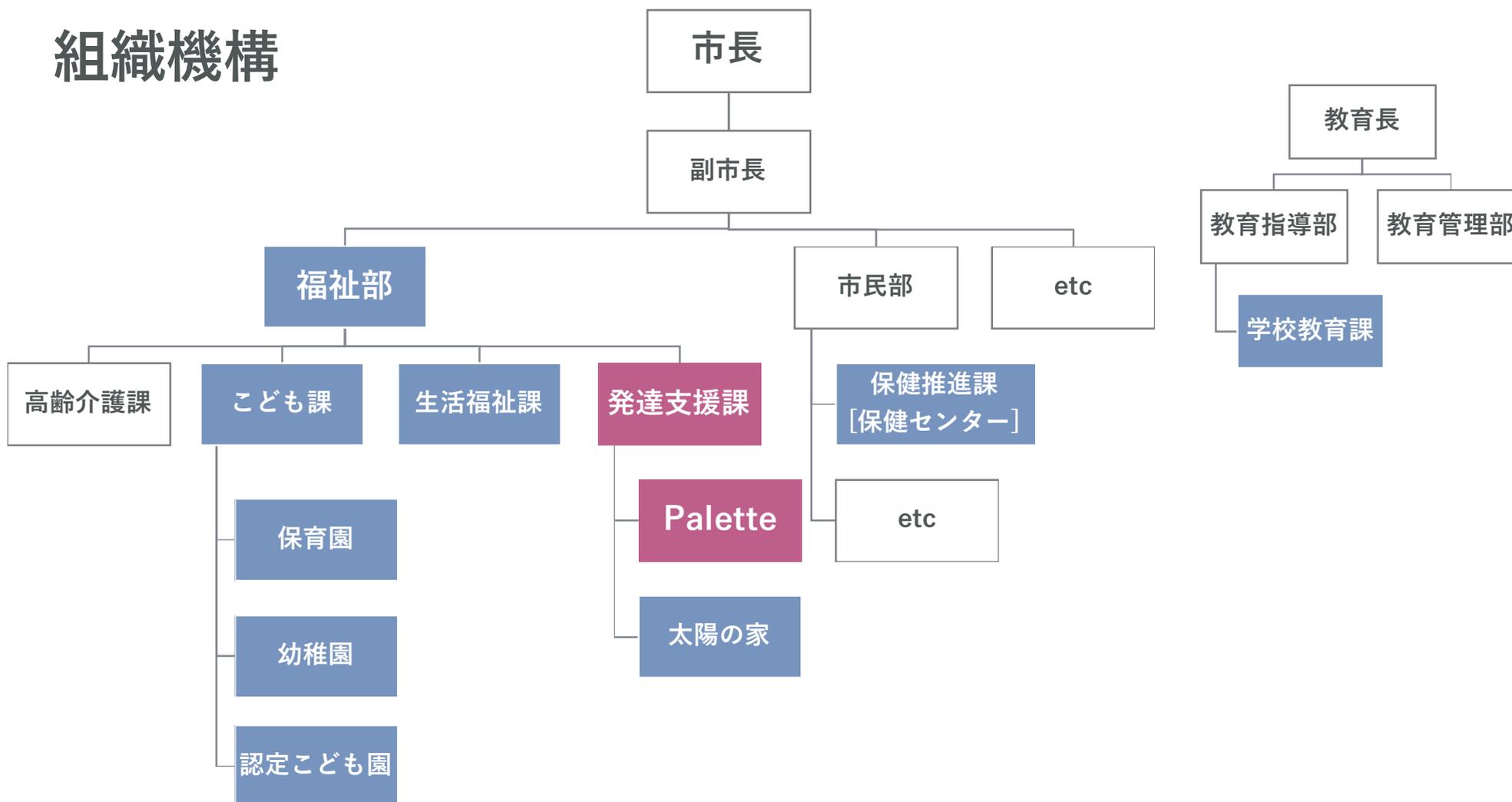
年度末

※不登校 何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるために、年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの。

# 2020年度一般会計決算額



# 組織機構



# 四国中央市 子ども若者 発達支援 センター



設置者 | 四国中央市

開所日 | 2017年4月5日

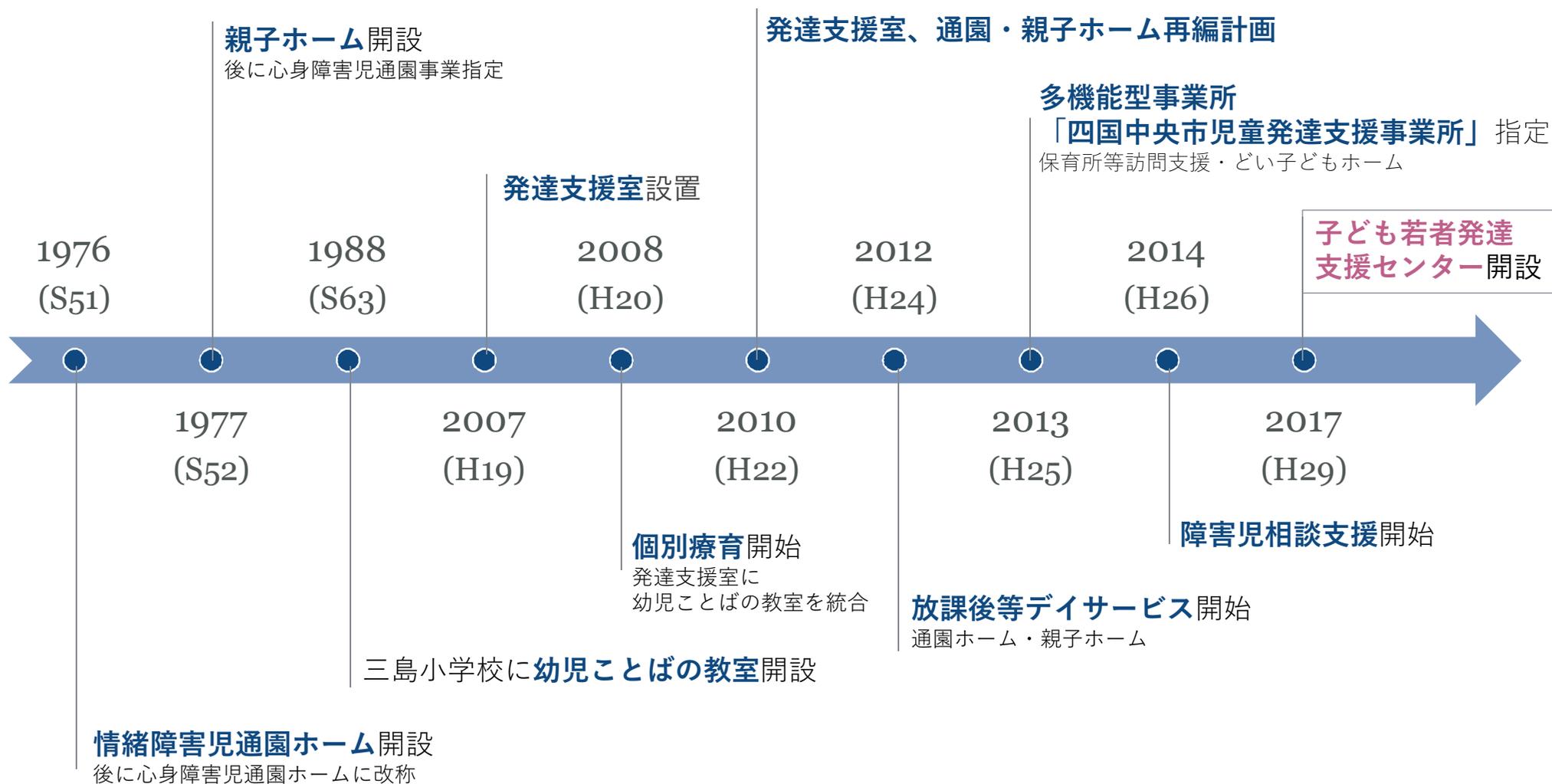
構造 | 鉄筋コンクリート造 地上3階建

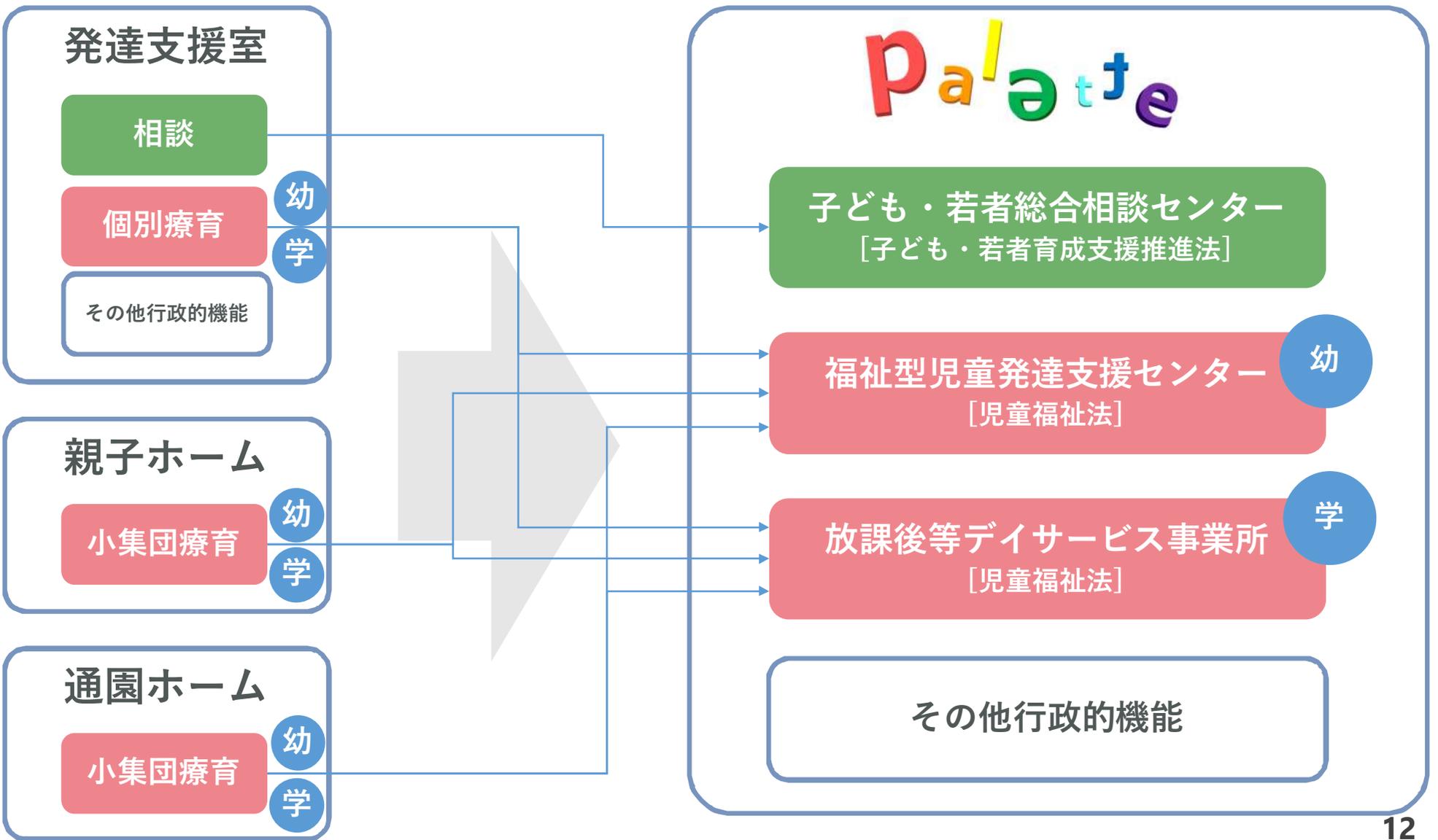
敷地面積 | 3,637.59㎡

延床面積 | 2,006.19㎡

総事業費 | 約10億円

# 沿革





## 「指定障害児通所支援事業者」届出状況

	児童発達支援センター	放課後等デイサービス事業所
事業者名	四国中央市長	四国中央市長
事業所名	四国中央市児童発達支援センター	四国中央市東部子どもホーム
事業所番号	3851300149	385130156
事業等の種別	児童発達支援 保育所等訪問支援	放課後等デイサービス
指定年月日	平成29年4月1日	平成29年4月1日

## 「指定特定相談支援事業者・指定障害児相談支援事業者」指定状況

	指定障害児相談支援事業者	指定特定相談支援事業者
事業者名	四国中央市長	四国中央市長
事業所名	四国中央市児発達支援センター	四国中央市児童発達支援センター
事業所番号	3871300095	3831300383
事業等の種別	障害児相談支援	特定相談支援
支援の種類	障害児相談支援	基本相談支援 計画相談支援
主たる対象者	障がい児	障がい児
指定年月日	令和2年4月1日	令和2年4月1日

# 組織

## R3年度



子ども若者発達支援センター長  
(発達支援課長)

管理係・施設整備係  
一般職  
福祉サービス事務



### 総合相談係

所長 (一般職)  
係長(保健師)  
公認心理師  
(臨床心理士)  
作業療法士  
精神保健福祉士  
発達支援相談員  
児童指導員



### 発達支援係

係長 (保育士)  
公認心理師  
保健師  
作業療法士  
言語聴覚士  
保育士



### 児童発達支援センター

園長・管理者  
(保育士)  
副園長・児発管  
(保育士)  
保育士  
児童指導員  
作業療法士[兼務]  
言語聴覚士[兼務]



### 東部・西部 子どもホーム

園長・管理者  
(児童指導員)  
児発管 (保育士)  
児童指導員  
作業療法士[兼務]  
言語聴覚士[兼務]

# 組織と機能 (R3)

	児童発達支援センター	東部・西部子どもホーム	総合相談係	発達支援係	管理係
相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障害児相談支援 [計画相談]</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子ども若者総合相談</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子ども若者総合相談</li> <li>● 5歳児相談</li> </ul>	
検査			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検査</li> <li>● ことばの検査</li> </ul>	
療育	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 児童発達支援 [集]</li> <li>● 児童発達支援 [個]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 放課後等デイ [集]</li> <li>● 放課後等デイ [個]</li> </ul>			
地域支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保育所等訪問支援</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個別支援計画</li> <li>● 出前講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 合同巡回相談</li> <li>● ミニクラブ</li> <li>● 出前講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パレット・プラン</li> <li>● 広報・啓発</li> </ul>
連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 放課後等デイサービス事業所連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 基幹相談支援</li> <li>● ネットワーク会議 [子ども・若者支援地域協議会]</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 障害児等福祉審議会</li> <li>● 児童発達支援連絡会</li> </ul>

相

談

# 子ども若者総合相談

---

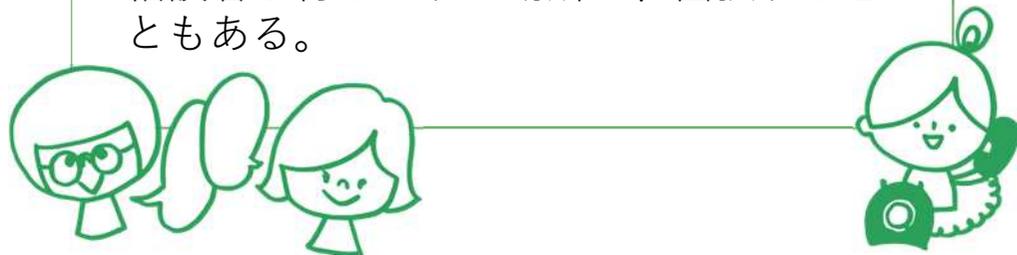
本人や保護者、また園や学校で子どもに関わるものからの相談に応え、関係機関との連携のもと適切な支援につなげるために、各種の相談業務を行う。

子ども若者育成支援推進法に基づく子ども・若者総合相談センターとして39歳までの相談に応じている。

## 来所相談/電話相談

対面や電話によって、相談員や各種専門職が、本人や保護者などからの相談に応える。

相談しやすい環境づくりのため、園など相談者が行きやすい場所に、出張することもある。



## パレット訪問相談

園や学校等、子どもたちが普段過ごしている場所での様子を見て、保護者や支援者と今後のかかり方について話しあう。

来所・電話相談のアセスメント。



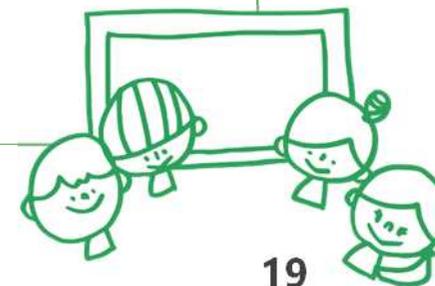
## 心理療法

心理面での問題に直面している方に対して、面接によってその問題解決を援助する。



## ケース会

関係機関が情報を共有し、支援の方向性の検討と役割分担を行うことで、一貫した支援を継続的に行う。



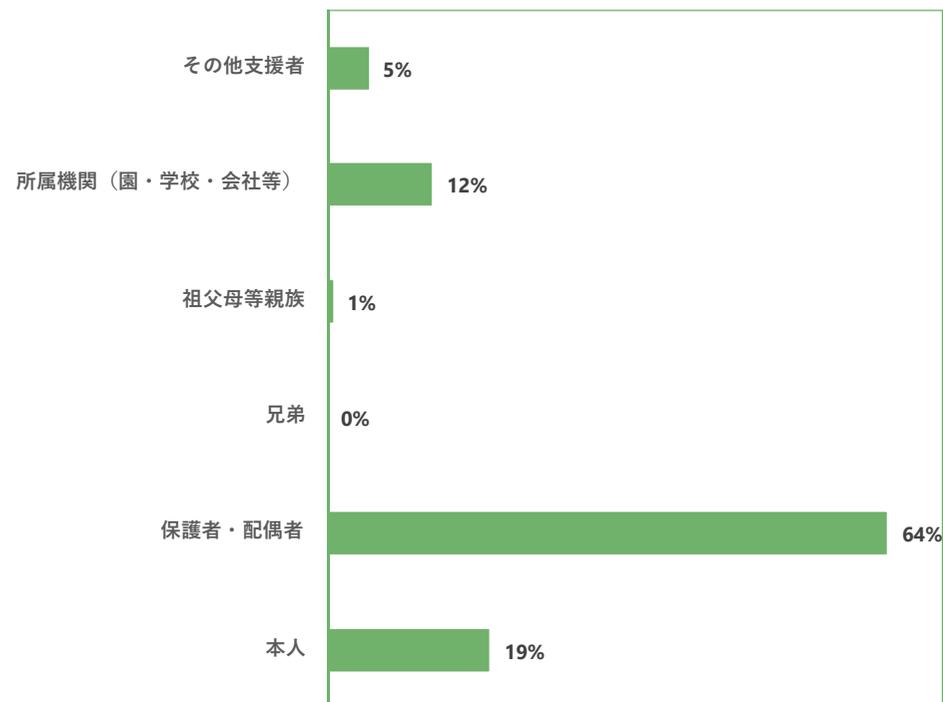
## 来所相談実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2	実人数	前年 R2
幼児期	8	6	21	20	10	18	33	24	21	11	0	6	178	222	122	157
学齢期	15	13	50	40	10	18	44	29	21	7	8	15	270	395	165	184
若者	11	2	9	11	6	4	9	14	11	5	3	3	88	116	26	29
計	34	21	80	71	26	40	86	67	53	23	11	24	536	733	313	370
1営業日 あたり	1.6	1.2	3.6	3.6	1.2	2.0	4.1	3.4	2.7	1.2	0.6	1.1	2.2	3.3	—	—

## 内訳 (参考)

相談内容	幼児期	学齢期	若者	計
情緒・行動面に関する相談	35	13	1	49
言葉や聞こえに関する相談	29	3	0	32
発達特性に関する相談	94	68	8	170
学校（園）生活に関する相談	8	89	0	97
学習・進学に関する相談	2	15	0	17
登校しぶり・不登校に関する相談	0	52	0	52
友人関係・いじめに関する相談	0	0	0	0
非行に関する相談	0	0	0	0
家庭生活に関する相談	4	14	10	28
ニート・ひきこもりに関する相談	0	0	7	7
就労に関する相談	0	3	13	16
職場環境に関する相談	0	0	2	2
体験型	0	8	42	50
その他	6	5	5	16
計	178	270	88	536

## 相談者構成



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
情緒・行動面に関する相談	1	1	2	3	3	4	18	5	9		1	2	49
言葉や聞こえに関する相談	4	1	6	4	3	1	5	5	3				32
発達特性に関する相談	8	9	25	25	10	17	20	21	16	10	1	8	170
学校（園）生活に関する相談	6	6	22	13	5	4	18	13	6	2		2	97
学習・進学に関する相談	1		3	1		3	3	3	2		1		17
登校しぶり・不登校に関する相談	2	1	9	8	1	5	9	4	4	2	4	3	52
友人関係・いじめに関する相談													0
非行に関する相談													0
家庭生活に関する相談			3	3		2	3	5	2	2	3	5	28
ニート・ひきこもりに関する相談	1		1	1	1	1	2						7
就労に関する相談	1	1	1		1	2	1	2	2	1		4	16
職場環境に関する相談	1			1									2
体験型	6	2	8	9	1		5	8	8	3			50
その他	3			3	2	1	1	1	1	3	1		16
計	34	21	80	71	27	40	85	67	53	23	11	24	536

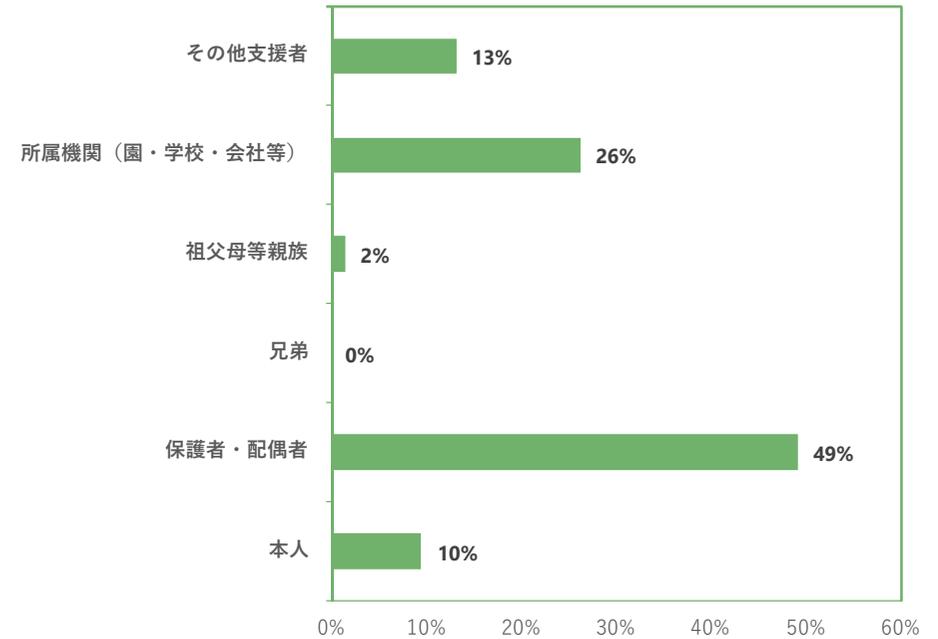
# 電話相談実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2	実人数	前年 R2
幼児期	7	16	28	20	28	31	14	27	23	46	30	28	298	106	178	74
学齢期	32	29	38	18	15	34	20	28	8	12	24	14	272	251	100	104
若者	5	7	13	8	11	17	10	17	9	11	16	8	132	121	27	21
不明													0	1	0	1
計	44	52	79	46	54	82	44	72	40	69	70	50	702	479	305	200
1営業日 あたり	2.1	2.9	3.6	2.3	2.6	4.1	2.1	3.6	2.0	3.6	3.9	2.3	2.9	2.0	—	—

# 内訳

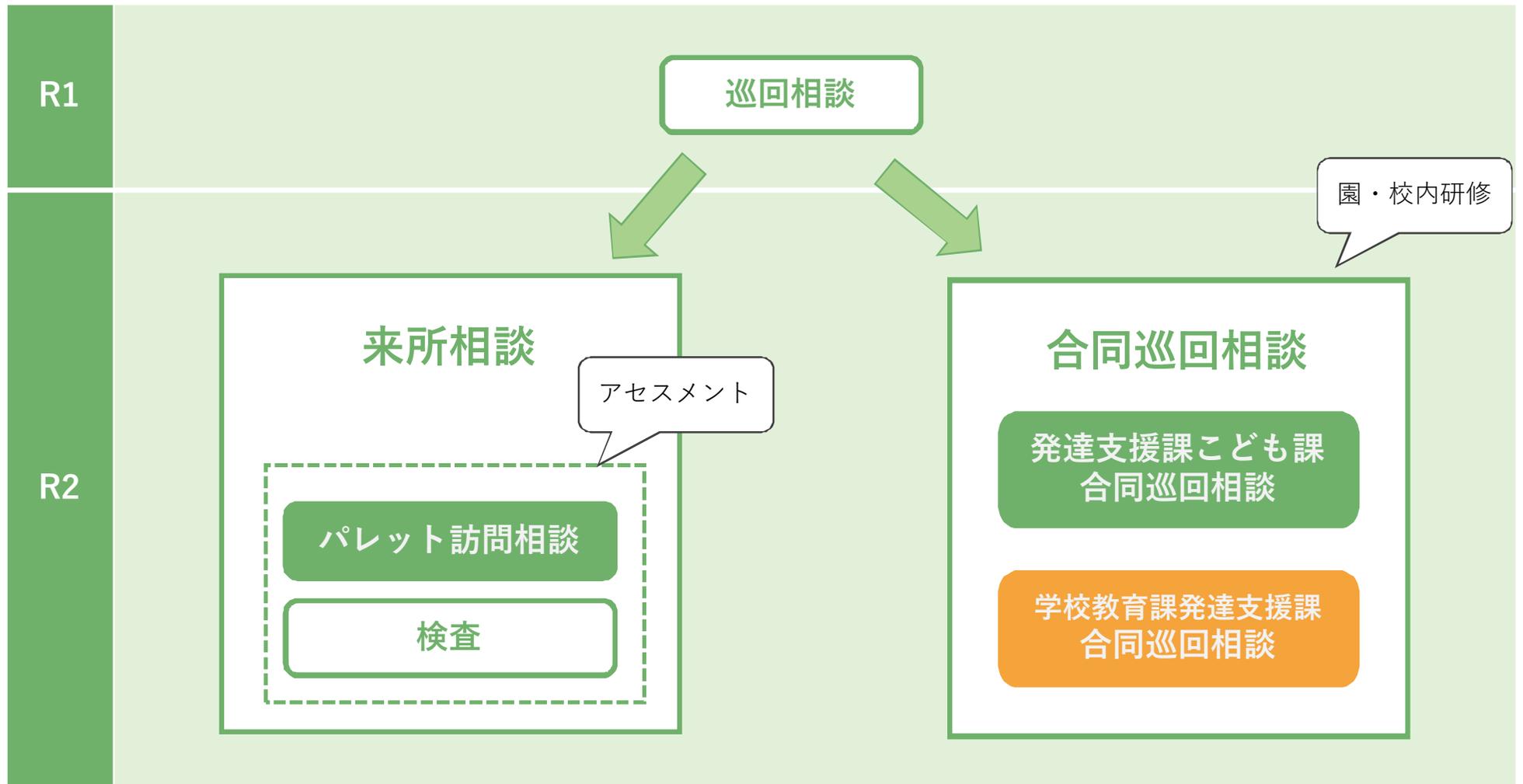
相談内容	幼児期	学齢期	若者	不明	計
情緒・行動面に関する相談	65	7	2	0	74
言葉や聞こえに関する相談	38	11	0	0	49
発達特性に関する相談	124	36	10	0	170
学校（園）生活に関する相談	19	85	0	0	104
学習・進学に関する相談	13	18	0	0	31
登校しぶり・不登校に関する相談	0	22	0	0	22
友人関係・いじめに関する相談	0	0	0	0	0
非行に関する相談	0	0	0	0	0
家庭生活に関する相談	6	78	70	0	154
ニート・ひきこもりに関する相談	0	0	2	0	2
就労に関する相談	0	6	39	0	45
職場環境に関する相談	0	0	5	0	5
体験型	0	0	0	0	0
その他	33	9	4	0	46
計	298	272	132	0	702

相談者構成



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
情緒・行動面に関する相談	1	2	2	3	9	6	6	7	9	16	5	8	74
言葉や聞こえに関する相談	6	7	4	2	3	2	2	3	2	7	6	5	49
発達特性に関する相談		11	25	23	20	29	8	9	5	12	16	12	170
学校（園）生活に関する相談	15	16	17	4	1	9	9	14	2	7	8	2	104
学習・進学に関する相談	1	2		1	2		2	10	5	4	3	1	31
登校しぶり・不登校に関する相談	1		4	3	2	4	1			2	3	2	22
友人関係・いじめに関する相談													0
非行に関する相談													0
家庭生活に関する相談	17	11	17	5	9	18	11	17	8	9	18	14	154
ニート・ひきこもりに関する相談						1		1					2
就労に関する相談		3	6	4	3	4	4	2	4	4	8	3	45
職場環境に関する相談	1			1	2	1							5
体験型													0
その他	2		4		3	8	1	9	5	8	3	3	46
計	44	52	79	46	54	82	44	72	40	69	70	50	702

# 巡回相談の整理



# パレット訪問相談実施件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2	実人数	前年 R2
対象 児童数	幼児期	1	1	8	5		9	7	8	8	1			48	42	48	41
	学齢期	4	5	8	1		11	5	4	1	6	1		46	76	45	58
	計	5	6	16	6	0	20	12	12	9	7	1	0	94	118	93	92
実施 件数	幼児期	1	1	8	4		7	5	6	7	1			40	36	—	—
	学齢期	4	5	7	1		10	5	4	1	6	1		44	66	—	—
	計	5	6	15	5	0	17	10	10	8	7	1	0	84	102	—	—
	1営業日 あたり	0.2	0.3	0.7	0.3	0.0	1.0	0.6	0.6	0.5	0.4	0.1	0.0	0.4	0.5	—	—

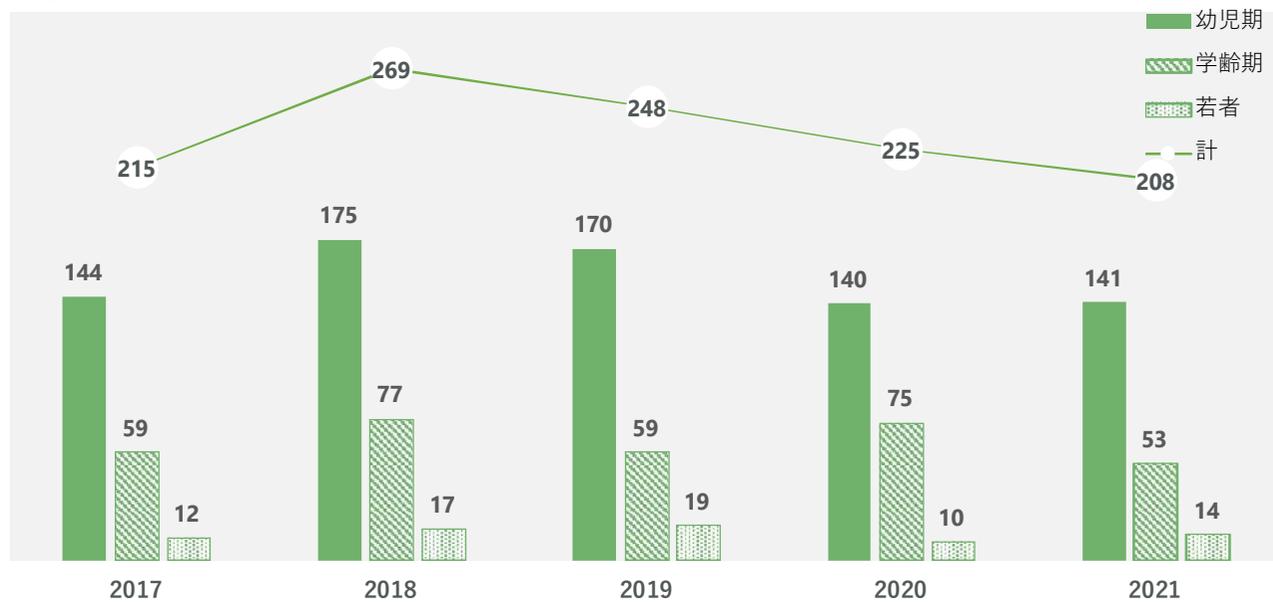
# 心理療法実施件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2	実人数	前年 R2
小学生													0	1	0	1
中学生	3	3	3	4		2	4	4	2	5	5	7	42	45	5	7
高校生	5	6	2	5		5	4	3	1				31	43	2	6
若者	1												1	0	1	0
計	9	9	5	9	0	7	8	7	3	5	7	5	74	89	8	14
1営業日 あたり	0.4	0.5	0.2	0.5	0.0	0.4	0.4	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3	0.4	—	—

## ケース会実施（参加）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2	実人数	前年 R2
幼児期													0	8	0	3
学齢期	1	2	2		1	3			2	1	3	2	17	29	13	23
若者													0	2	0	2
計	1	2	2	0	1	3	0	0	2	1	3	2	17	39	13	28
1営業日 あたり	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0	0	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	—	—

新規相談者数[人]



紹介元 (Referral Source)	件数 (Number of Cases)
医療機関 (Medical Institution)	14
保健センター（健診） (Health Center (Check-up))	39
教育委員会 (Education Commission)	5
所属機関 (Affiliated Institution)	49
相談支援事業所 (Consultation Support Center)	1
5歳児アンケート (5-year-old Survey)	61
ことばの検査 (Language Examination)	12
家族・親族・友人 (Family/Relatives/Friends)	15
広報媒体 (Publicity Media)	5
その他 (Others)	7
<b>計 (Total)</b>	<b>208</b>

# 検査

---

子どもがどのように物事を捉えているか、得意なこと、苦手なことは何かを調べ、保護者や支援者の共通理解のもと、支援の手立てを考えるために、また、本人の自己理解のために各種の検査を提供している。

検査をするにあたっては、相談員や検査担当職員が本人の様子を見たうえで、必要な検査とその実施時期を判断する。

## 発達検査

精神年齢を示す発達年齢と、認知面・社会性・運動面などの観点から、発達の度合いである発達指数（DQ）を調べる。

- 主な検査  
新版K式発達検査、遠城寺式乳幼児分析的発達検査法、フロスティック視知覚発達検査

## 知能検査

主に物事の理解、知識、課題を解決する力といった、認知能力を測定する。精神年齢、IQ（知能指数）、知能偏差値などによって測定される。

- 主な検査  
WIPPSI、WISC、WAIS、田中ビネー知能検査、KABC、DN-CAS

## 感覚統合検査

感覚機能、運動機能、認知機能などの面から、感覚や運動面の偏りなど、生活上の困難さを調べる。

- 主な検査  
JPAN感覚処理・行為機能検査、SP感覚プロフィール、JSI-R

## その他の心理検査

性格や人格をはかる性格検査や、社会能力をはかる社会性検査、職業適性をはかる職業検査、その他精神的な状態を見る検査などがある。

- 主な検査  
エゴグラム、バウムテスト、YG性格検査、新版TEG3



# 検査実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2
発達検査													0	5
知能検査	5	4	6	4	2	5	4	6	5			1	42	47
その他の 心理検査	1	2			1	1	2	1					8	18
感覚統合検査							1		1				2	3
その他							1						1	0
計	6	6	6	4	3	6	8	7	6	0	0	1	53	73
実人数	5	4	6	4	2	5	6	6	6	0	0	1	45	—
1営業日 あたり	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.3	0.4	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3

対象者構成



# 四国中央市 ことばの検査

---

「年齢相応の発音が獲得されているか」、「独特の発音の癖がないか」、「聴力の問題はないか」、「唇や舌の形・動きは十分か」などについて確認するため、毎年4月に市内全ての保育園・幼稚園の年長児を対象に、“ことばの検査”を実施している。

検査結果は園を通じて保護者に通知され、発音の練習が必要と思われ、かつ家族の希望がある場合は、児童発達支援センターの個別療育を利用することができる。

## ことばの検査実施件数

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
実施人数	747	716	696	708	660	653	626
発音誤り	22	26	23	29	39	31	34
	2.9%	3.6%	3.3%	4.1%	5.9%	4.7%	5.4%
検査不能	4	10	8	8	5	5	5
吃音確認	1	3	1	3	1	3	3
来所相談			49	53	51	28	21
療育開始	28		34	32	23	20	14

# 障害児相談支援（休止中）

---

児童発達支援・放課後等デイサービスなどの障害児通所支援を利用する前に障害児支援利用計画を作成し、通所支援開始後、一定期間ごとにモニタリングを行う等の支援を行う。

## 障害児支援利用援助

障害児通所支援の利用申請手続きにおいて、障害児の心身の状況や環境、障害児または保護者の意向などを踏まえて「障害児支援利用計画案」の作成を行う。

利用が決定した際は、サービス事業者等との連絡調整、決定内容に基づく「障害児支援利用計画」の作成を行う。

## 継続障害児支援利用援助

利用している障害児通所支援について、その内容が適切かどうか一定期間ごとにサービス等の利用状況の検証を行い、「障害児支援利用計画」の見直しを行う。（モニタリング）

また、モニタリングの結果に基づき、計画の変更申請などを勧奨する。

# 障害児相談支援実施件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2
障害児 支援利 用援助	児童発達 支援	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23
	放課後等 デイ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	47
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70
継続 障害児 支援利 用援助	児童発達 支援	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10
	放課後等 デイ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	43

相談支援専門員の退職に伴い事業を休止中

# 計画相談支援（休止中）

---

居宅介護、短期入所、自立訓練などの障害福祉サービスの利用申請時の「サービス等利用計画案」の作成、サービス支給決定後の連絡調整、「サービス等利用計画」の作成を行う。

（サービス利用支援）

また、作成された「サービス等利用計画」が適切かどうかモニタリング（効果の分析や評価）し、必要に応じて見直しを行う。（継続サービス利用支援）

## 計画相談支援実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2
サービス 利用援助	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
継続 サービス 利用援助	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8

相談支援専門員の退職に伴い事業を休止中

# 基幹相談支援事業

---

四国中央市基幹相談支援センターとの「ワンストップ・ツートップ」方式により、障害児通所支援事業の利用希望者を指定障害児相談支援事業所につないでいる。

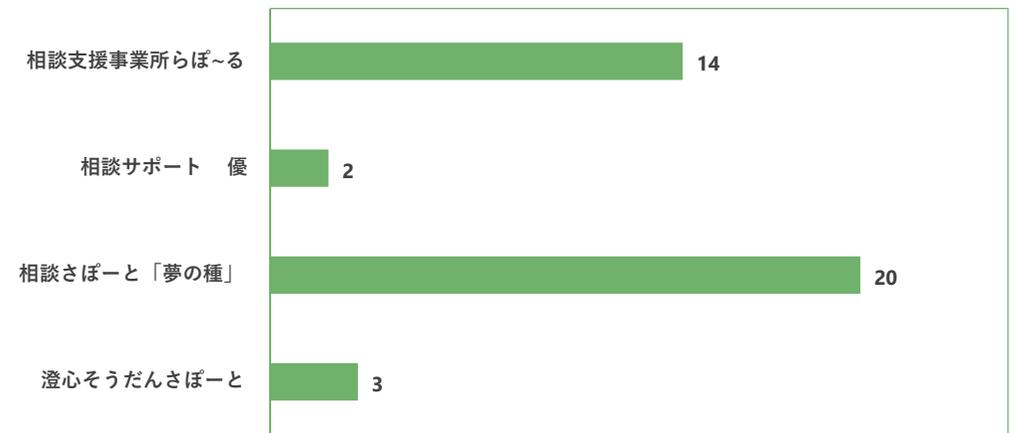
## ワンストップ・ツートップ方式

従来、基幹相談支援センターのみの業務であった、障害児通所支援事業利用希望者の指定障害児相談支援事業所へのつなぎを、子ども若者発達支援センターでも担うことにより、いずれの窓口を訪れても、スムーズにサービスが利用できるようにしたものの。

# 相談支援事業所紹介件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2
児童発達支援	5	2	1	2	5	2	4	4	2	1			28	24
放課後等デイ	2	1	1	1		2	1	1		2			11	20
計	7	3	2	3	5	4	5	5	2	3	0	0	39	44

事業所別紹介件数



41

# 基幹相談支援センター・子ども若者発達支援センター連絡会

## 実施状況

回	開催日	開催場所
1	6月9日[水]	Palette研修室
2	7月14日[水]	市庁舎会議室
3	8月11日[水]	Palette研修室
4	9月8日[水]	市庁舎会議室
5	10月6日[水]	Palette研修室
6	11月10日[水]	Palette研修室
7	12月13日[月]	市庁舎会議室
8	1月13日[木]	Palette研修室
9	2月17日[木]	市庁舎会議室
10	3月16日[水]	Palette研修室

## 目的

「ワンストップ・ツートップ」方式を担う両センターが、情報の共有や検討を行うことにより、連携して支援を行うことを目的とする。

## 参加者

- 子ども若者発達支援センター
- 基幹相談支援センター
- 生活福祉課

## 実施内容

- 情報共有
- ケース協議
- 資源の確認と検討

# 意見書の提出

---

障害者手帳を有しない、又は特別児童手当等を受給していない児童が、障害児通所給付決定を受けようとする場合、市町村は当該児童が療育を必要とするか否かについて、関係機関に意見を求めることが望ましいとされている。Paletteはその関係機関のひとつとして意見書を作成し、支給決定者に提出している。

## 意見書作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2
児童発達支援	2		15	2	4	1	4	3	2				33	32
放課後等デイ	1		1				1						3	5
計	3	0	16	2	4	1	5	3	2	0	0	0	36	37

療

育

# 児童発達支援

---

障がいや発達に特性のある就学前の子どもの基本的な生活習慣の自立を促したり、集団生活への適応力を育てたりする。

当事業所では、親子で療育に参加する「小集団療育」と、保護者の送迎により子どもだけで療育を受ける「個別療育」を行っている。

## 小集団療育



集団生活を過ごしやすくするために、子どもの状態や発達年齢に合わせてクラスを編成し、少人数の集団の中で、一人一人の特性や育ちに配慮しながら、保護者と一緒に遊びの中で体を動かすことや、人とのかかわりの楽しさを伝えている。

また、お互いの様子がよく見える小集団の中で、友だちのしていることに興味をもったり、真似してみたりしながら、他者にかかわることが楽しいと感じられるよう援助している。

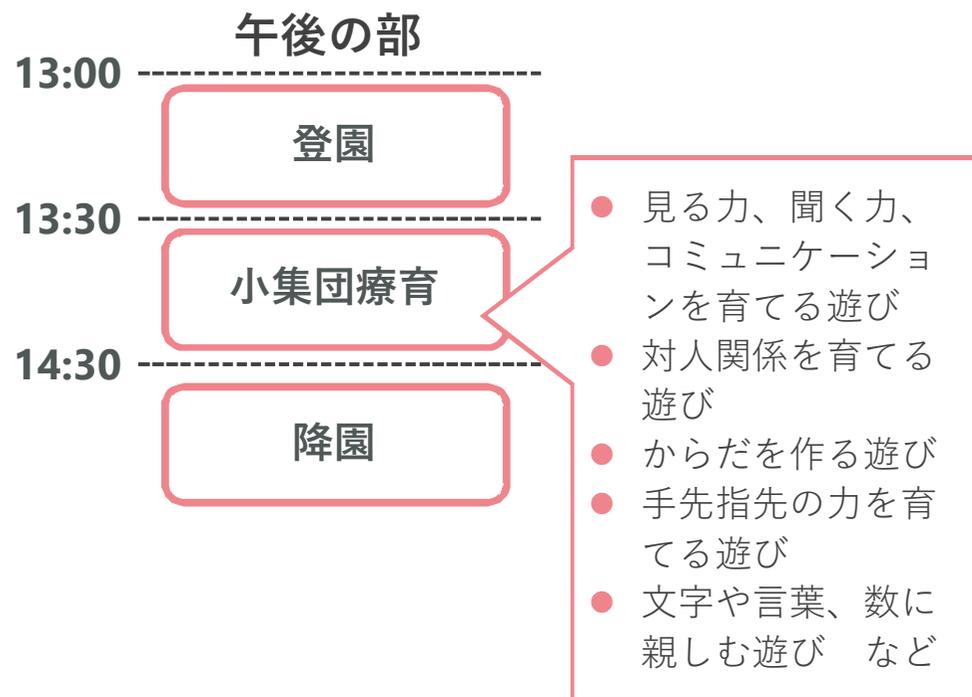
# 1年の流れ



# 1週間のながれ

	月	火	水	木	金
<b>午前の部</b> 10:00~12:00	<b>個別指導</b> 頻度   1回/2ヶ月 担当   保育士 言語聴覚士 作業療法士	<b>小集団療育</b> 対象   1~3歳児 3クラス (ぱんだ、うさぎ、こあら) 頻度   1~3回/週 (未就園児 1~4回/就園児 1回) 担当   保育士、児童指導員、作業療法士、言語聴覚士			<b>交流保育</b> 対象   未就園児
<b>午後の部</b> 13:30~14:30		<b>小集団療育</b> 対象   4~5歳児 2クラス (ぱんだ、こあら) 頻度   1回/週 (主に就園児) 担当   保育士、児童指導員、作業療法士、言語聴覚士			

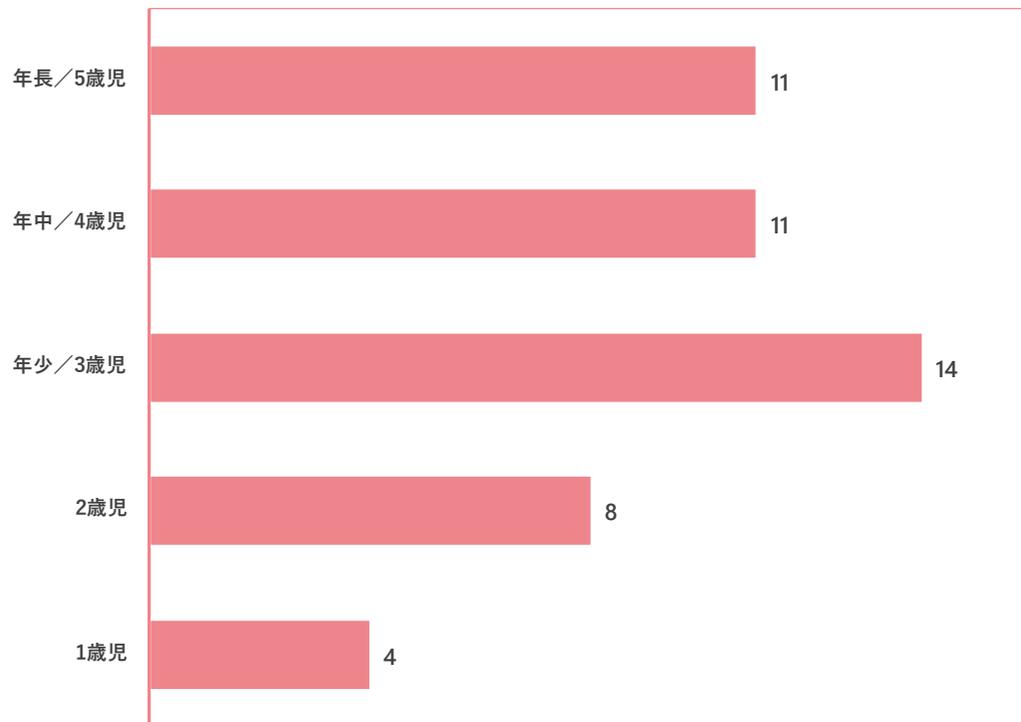
# 1日の流れ



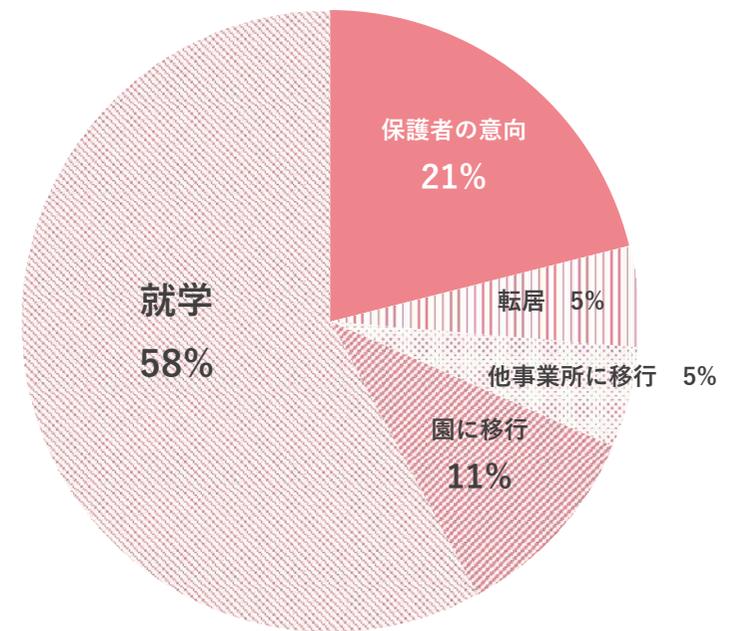
# 小集団療育（児童発達支援）契約状況

		前年度末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年R2
新規	未就園児					1				2		1			4	12
	就園児					1	1	1	2	2	1	1	1		8	7
	計	0	0	0	0	2	1	1	2	2	1	2	1	0	12	19
終了	未就園児							1							1	2
	就園児						1	1			1	1		14	18	22
	計	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1	0	14	19	24
月末契約者数	未就園児	4	4	4	4	5	5	4	4	6	6	7	7	7	8	17
	就園児	32	32	32	32	33	33	33	35	35	35	35	36	22	40	42
	計	36	36	36	36	38	38	37	39	41	41	42	43	29	48	59

## 年齢構成



## 終了理由



# 小集団療育（児童発達支援）利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年 R2
実利用 人数	未就園児	4	3	4	5	5	4	3	4	5	7	7	7	9	17
	就園児	26	31	31	33	31	31	33	35	34	35	34	33	40	42
	計	30	34	35	38	36	35	36	39	39	42	41	40	49	59
のべ 利用 回数	未就園児	14	17	28	32	32	27	18	21	30	30	39	29	317	571
	就園児	56	109	153	117	102	133	125	139	126	125	106	89	1380	1,568
	計	70	126	181	149	134	160	143	160	156	155	145	118	1697	2,139
平均 利用 回数 [回/月]	未就園児	3.5	5.7	7.0	6.4	6.4	6.8	6.0	5.3	6.0	4.3	5.6	4.1	5.5	5.5
	就園児	2.2	3.5	4.9	3.5	3.3	4.3	3.8	4.0	3.7	3.6	3.1	2.7	3.6	3.6
	計	2.3	3.7	5.2	3.9	3.7	4.6	4.0	4.1	4.0	3.7	3.5	3.0	3.8	4.0

# 行事



歯科検診  
5月25日[火]

七夕まつり  
7月7日[水]



# 行事



運動会  
10月8日[金]



ひなまつり  
3月3日[木]

クリスマス会  
12月24日[金]



# 交流保育

## 目的

同年代の子どもの発達の様子を見たり、大きな集団生活の場で療育で身につけたことを活用できるか、子どもの得意なことや課題は何か等を保護者と一緒に見つけたりすることを目的に提携している保育園との交流を行っている。

## 実施内容

週に1度、提携先の園児として実際の保育を受ける。

また、年に数回園の行事に参加する。

園へは児童発達支援センターの職員が同伴する。

## 2021年度実施状況

年長児 1名→就園



# 連絡会

## 目的

子どもたちが集団生活の中で安心して過ごせるよう、児童発達支援を利用している子どもの在籍園と連携を図るための話し合いの場を設けている。

## 実施内容

定期的に在籍園の保育士に当事業所に来てもらうほか、必要に応じて児童発達支援管理責任者やスタッフが在籍園に出向き、子どもの様子をみたくうえで、園との話し合いの場を設けている。また話し合いは、支援会議（後述）の場も活用している。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年 R2
連絡会	1	2	7	5	1	5	1	38					60	68
支援会議	2	5	6	7	1					2	5	4	32	48
計	3	7	13	12	2	5	1	38	0	2	5	4	92	116

# 利用者サポート事業（託児）

## 内容

児童発達支援を利用する際に、利用児の弟妹が家族や親戚による保育及び一時預かり等他のサービス利用のいずれも困難である場合に、Paletteにおいてその弟妹を託児する。

## 提供実績

実利用人数 | 5名

延べ提供回数 | 26回

# 個別療育



発達の特徴から生じる生活や発語、身体の使い方などのつまずきに対して、一人一人に見合った「個別の療育」を行う。

療育は45分/回で、週に1回あるいは2週間に1回の頻度で提供する。

## 機能訓練

身体全体またはその一部を動かし、症状の軽減や機能の回復を目指す。

担当 | 作業療法士

## 感覚統合療法

一人ひとりの感覚の受け取り方や体の動かし方を評価した上で、複数の感覚を整理し、適切な行動ができる脳の機能を遊びを通して育てていく。

担当 | 作業療法士

## 発音練習

子どもの発音誤りは、口唇や舌などの動きやことばを聞き分ける力が十分に育っていないことが一因となっていることが多い。発音練習では、唇や舌などを動かす「お口の体操」や、ことばをよく聞いて正しい音と誤った音を聞き分ける練習などをする。

担当 | 言語聴覚士

## 吃音へのアプローチ

幼児期の吃音は、“本人”ではなく“聞き手”を変える“環境調整”を行うことが重要である。本人には自信をもって自分の思いを表現できるように、また、本人を取り巻く周りの人には、吃音について正しく理解してもらえよう、保護者や所属園との連携を図る。

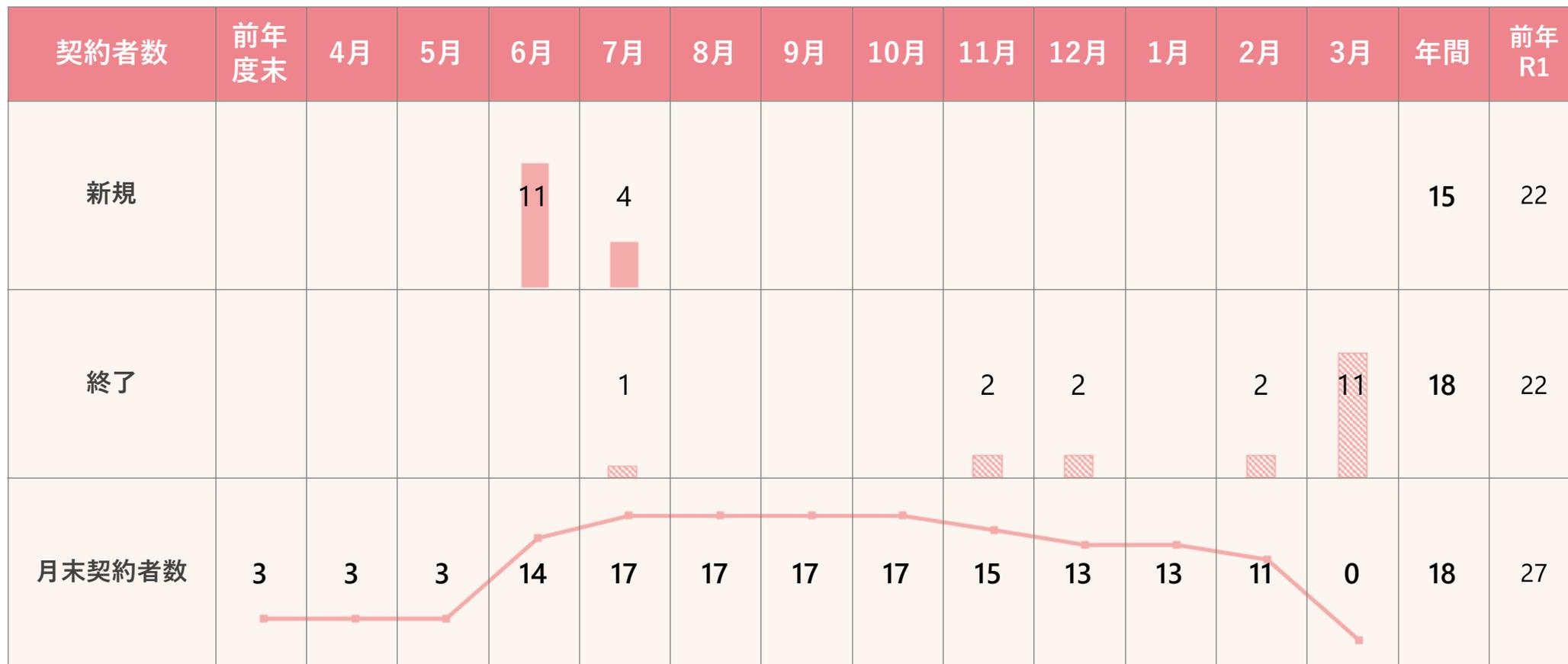
担当 | 言語聴覚士

## 聴覚障がい（難聴）へのアプローチ

聞こえにくさによることばの遅れや発音誤りのあるお子さんに対し、興味ある活動を通じて、理解できることば、表出できることばを増やし、コミュニケーション力を育てている。また、保護者に対しては、聴覚障がいについての情報を提供し、関係機関と連携を図る。

担当 | 言語聴覚士

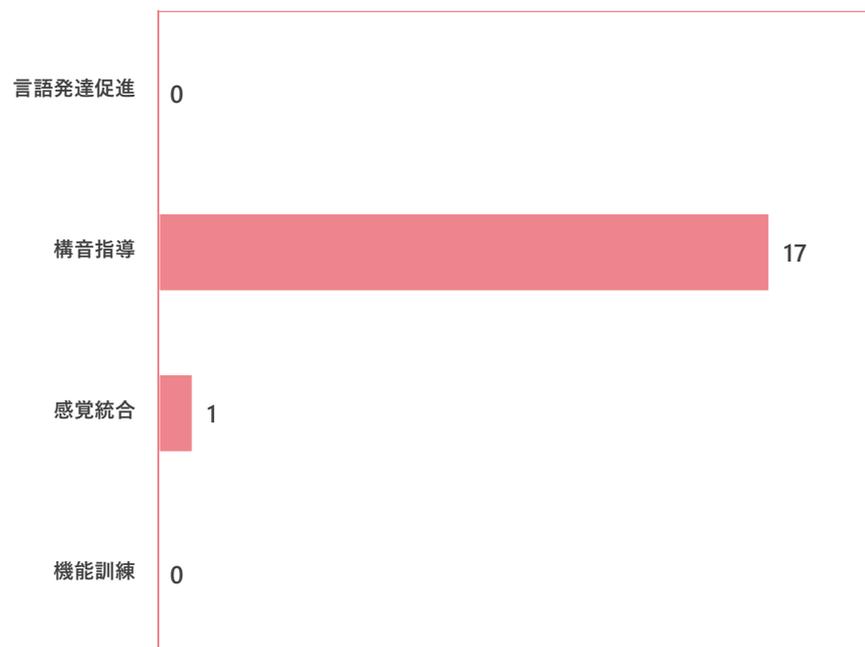
# 個別療育（児童発達支援）契約状況



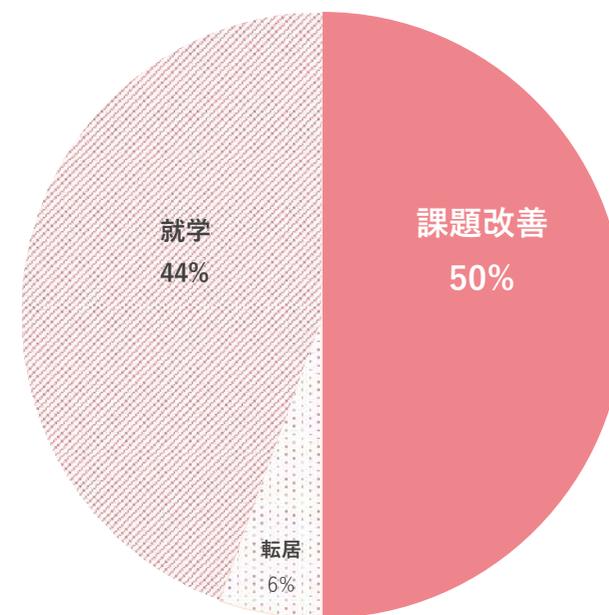
## 年齢構成



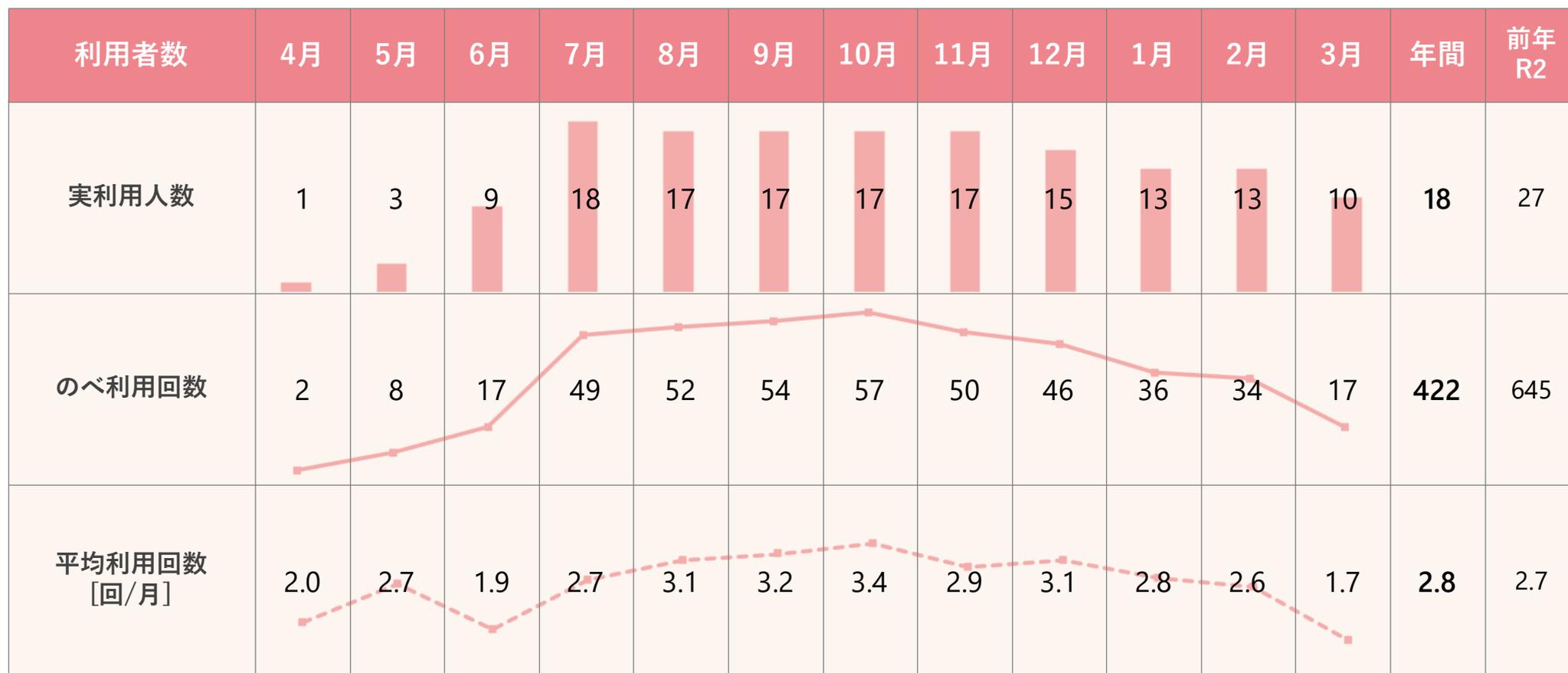
## 療育別



## 終了理由



# 個別療育（児童発達支援）利用状況



# 保育所等訪問支援

---

子どもが普段過ごしている保育園・幼稚園や学校などに、訪問支援員（保育士、言語聴覚士、作業療法士など）が訪問し、子どもが集団生活の場で過ごしやすくなるよう支援する。

# 保育所等訪問支援利用状況

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年 R2
実利用人数			1	1		1		1	1				1	1
のべ利用回数			1	1		1		1	1				5	2
平均利用回数 [回/月]	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0.4	0.2

# 放課後等デイサービス

---

障がいや発達に特性のある学齢期の児童を対象に、放課後や夏休みなどの長期休暇中の居場所を提供し、生活能力の向上や、集団生活への適応力を育てていく。

当事業所では、学校から事業所への送迎（夏休みなどの長期休暇時は保護者の送迎）により、複数人で療育を受ける「小集団療育」と、保護者の送迎または本人のみの通所により、児童だけで療育を受ける「個別療育」を行っている。

## 小集団療育



集団生活を過ごしやすいするために、少人数の集団の中で、一人一人の特性や育ちに配慮しながら、遊びの中で体を動かすことや人とのかわりの楽しさを伝える。

また、お互いの様子がよく見える小集団の中で、他者にかかわることが楽しいと感じられるよう援助している。

# 1日の流れ



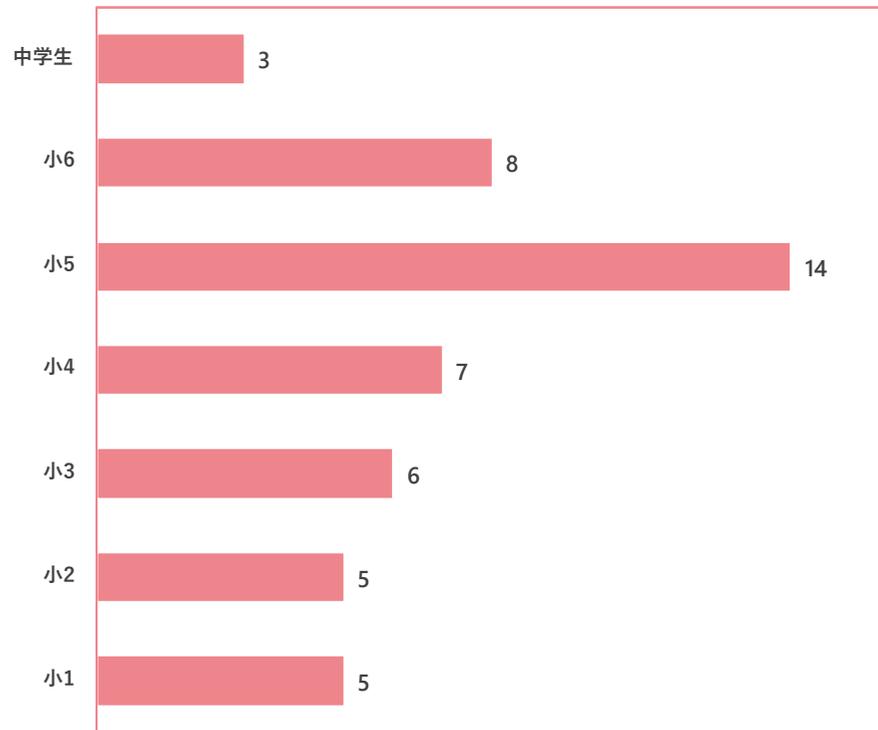
- 挨拶
- 片付け・着替え
- 宿題
- おやつ



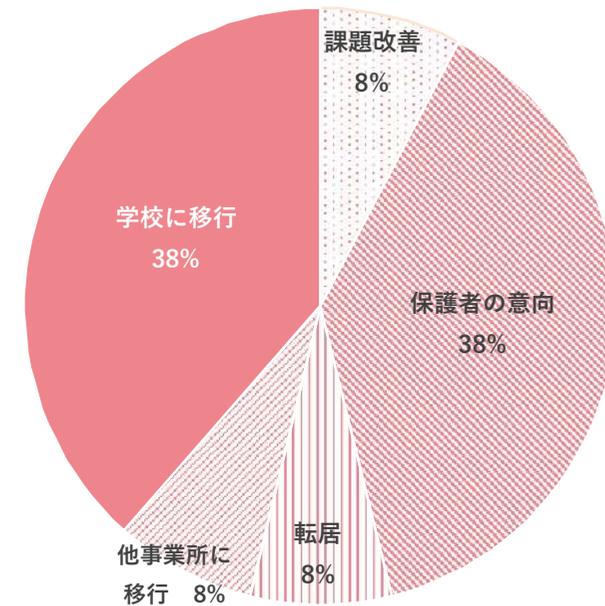
# 小集団療育（放課後等デイ）契約状況

契約者数		前年度末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年R2
新規	支援学級	29	2					1							3	4
	支援学校	14	1					1							2	3
	計	43	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5	7
終了	支援学級			1			1	1						5	8	4
	支援学校							1			1			3	5	3
	計		0	1	0	0	1	2	0	0	1	0	0	8	13	7
月末契約者数	支援学級	29	31	30	30	30	29	29	29	29	29	29	29	24	32	33
	支援学校	14	15	15	15	15	16	15	15	15	14	14	14	11	16	17
	計	43	46	45	45	45	45	44	44	44	43	43	43	35	48	50

## 年齢構成



## 終了理由



# 小集団療育（放課後等デイ）利用状況

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年 R2
実利用 人数	支援学級	28	28	28	28	17	25	28	28	24	24	22	27	32	30
	支援学校	13	1	1	13	14	2	1	1	12	12	1	12	16	18
	計	41	29	29	41	31	27	29	29	36	36	23	39	48	48
のべ 利用 回数	支援学級	103	128	153	110	65	130	119	120	101	86	91	116	1322	1,280
	支援学校	35	7	8	40	124	13	7	8	44	33	5	53	377	366
	計	138	135	161	150	189	143	126	128	145	119	96	169	1699	1,646
平均 利用 回数 [回/月]	支援学級	3.7	4.6	5.5	3.9	3.8	5.2	4.3	4.3	4.2	3.6	4.1	4.3	4.3	4.1
	支援学校	2.7	7.0	8.0	3.1	8.9	6.5	7.0	8.0	3.7	2.8	5.0	4.4	4.5	4.1
	計	3.4	4.7	5.6	3.7	6.1	5.3	4.3	4.4	4.0	3.3	4.2	4.3	4.4	4.1

# 地域交流

## 目的

地域で活躍されている方を講師として招き、利用者にさまざまな体験をしてもらうとともに、地域との交流を図る。



### 工作教室

[コモちゃんクラフト]  
東部 | 6月16日[水]  
          11月17日[水]  
西部 | 6月30日[水]  
          11月19日[金]

# 地域交流



## 音楽療法

[カノンさん]

東部 | 7月28日[水]

西部 | 7月26日[月]



## 水引細工教室

[美結会]

東部 | 12月8日[水]

西部 | 12月10日[金]

# 個別療育



発達の特徴から生じる日常生活のつまずきに対して、一人一人に見合った「個別の療育」を行う。

療育は45分/回で、週に1回あるいは2週間に1回の頻度で提供する。

## 感覚統合療法

一人ひとりの感覚の受け取り方や体の動かし方を評価した上で、複数の感覚を整理し、適切な行動ができる脳の機能を遊びを通して育てていく。

担当 | 作業療法士

## 構音指導

口唇口蓋裂などで医療的な処置が終了したお子さんや舌の動きが育っていないお子さんなどを対象に、お口の体操や音韻意識を高める遊びなどを取り入れて、構音指導を行う。

担当 | 言語聴覚士

## 吃音へのアプローチ

学齢期の吃音は、本人に対しては、吃音について正しい知識を持つための“吃音理解”や、本人が楽に話せる方法と一緒に見つけていく発話練習を行う。また、“家庭・学校での環境調整”として、本読みや授業中の発表についての配慮や、周囲の人と子どもが吃音についてオープンに話し合い、からかい・いじめの予防など、関係機関への働きかけを行う。

担当 | 言語聴覚士

## ソーシャルスキルトレーニング (SST)

アサーション（さわやかな自己主張）、ソーシャルストーリー、コミック会話をを用いた状況整理など、よりよいコミュニケーションについて学ぶ。

担当 | 児童指導員ほか

## 居場所支援

学籍があり、家や学校以外に居場所を求めている利用者に対して、本人が望む余暇活動を共有したり、調理や園芸などを提案・実施したりする。

担当 | 児童指導員

## 学習支援

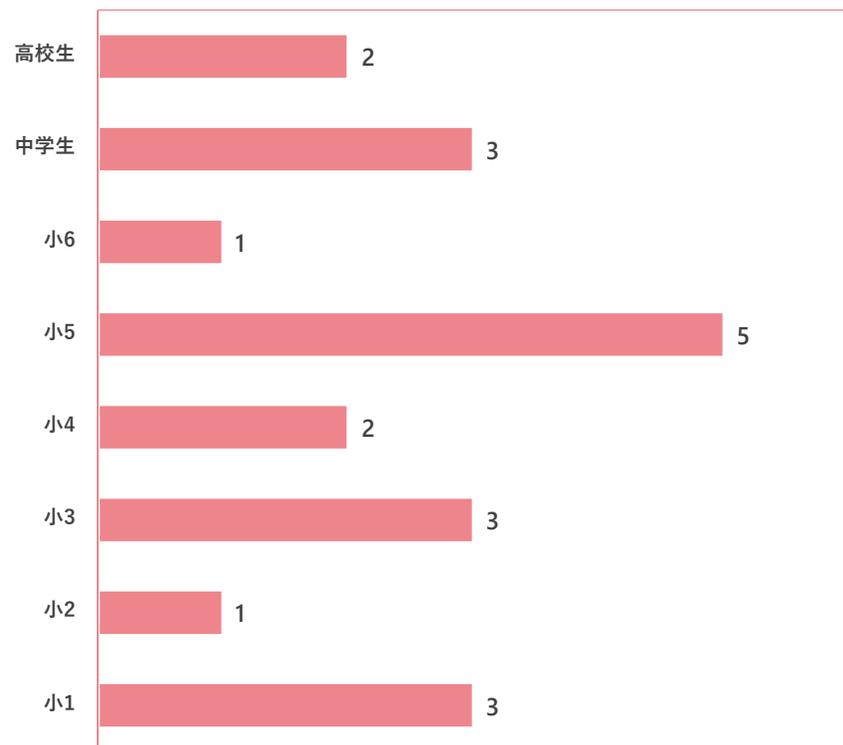
特性により、一般的な学びの場では習得しづらい学習課題に対して、本人にあったやり方を探しながら理解を促す。

担当 | 児童指導員

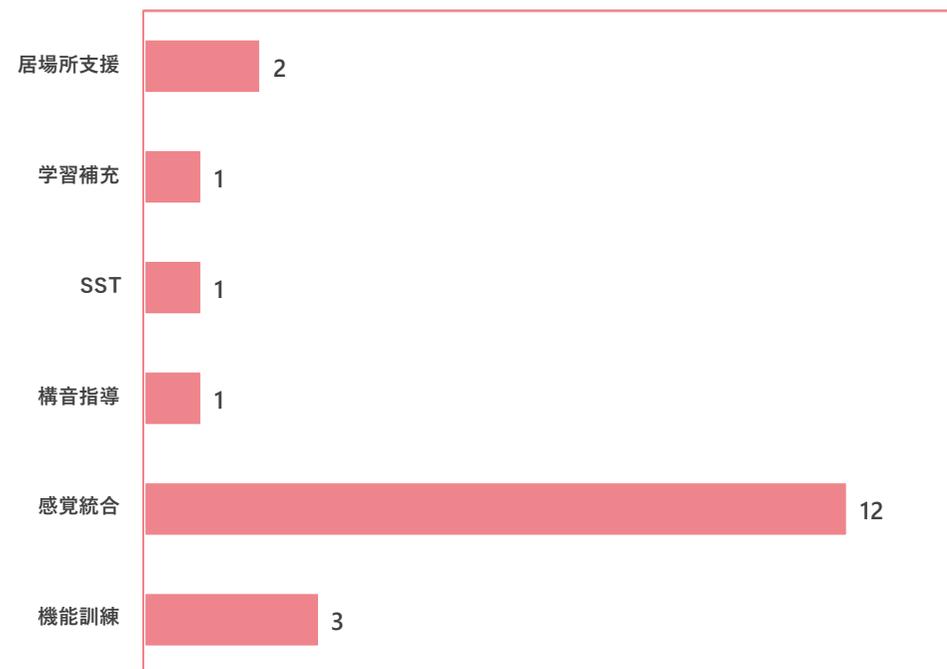
# 放課後等デイサービス（個別療育）契約状況

契約者数	前年度末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年R2
新規		3					1			1				5	2
終了				1						1			7	9	16
月末契約者数	15	18	18	17	17	17	18	18	18	18	18	18	11	20	32

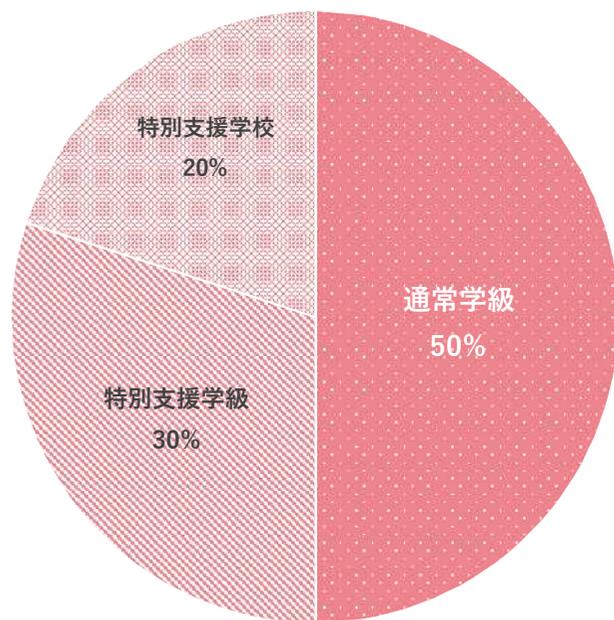
## 年齢構成



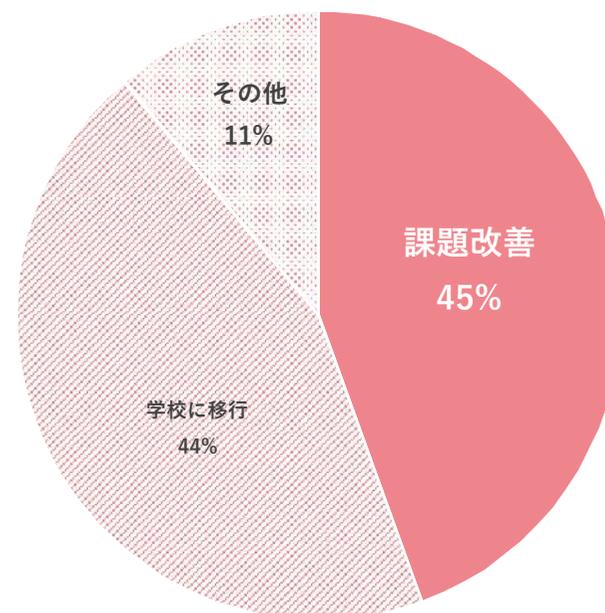
## 療育別



## 所属別



## 終了理由



# 放課後等デイサービス（個別療育）利用状況

利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年 R2
実利用人数	18	17	18	17	17	17	18	18	18	17	16	15	20	34
のべ利用回数	41	47	68	51	51	61	55	49	59	53	41	53	629	975
平均利用回数 [回/月]	2.3	2.8	3.8	3.0	3.0	3.6	3.1	2.7	3.3	3.1	2.6	3.5	3.1	2.7

# 地域 支援

# 個別支援計画

ひとりのために つながるネットワーク

個別支援計画

支援対象者氏名	
生年月日	年 月 日
保護者氏名	印
支援開始年月日	年 月 日

四国中央市

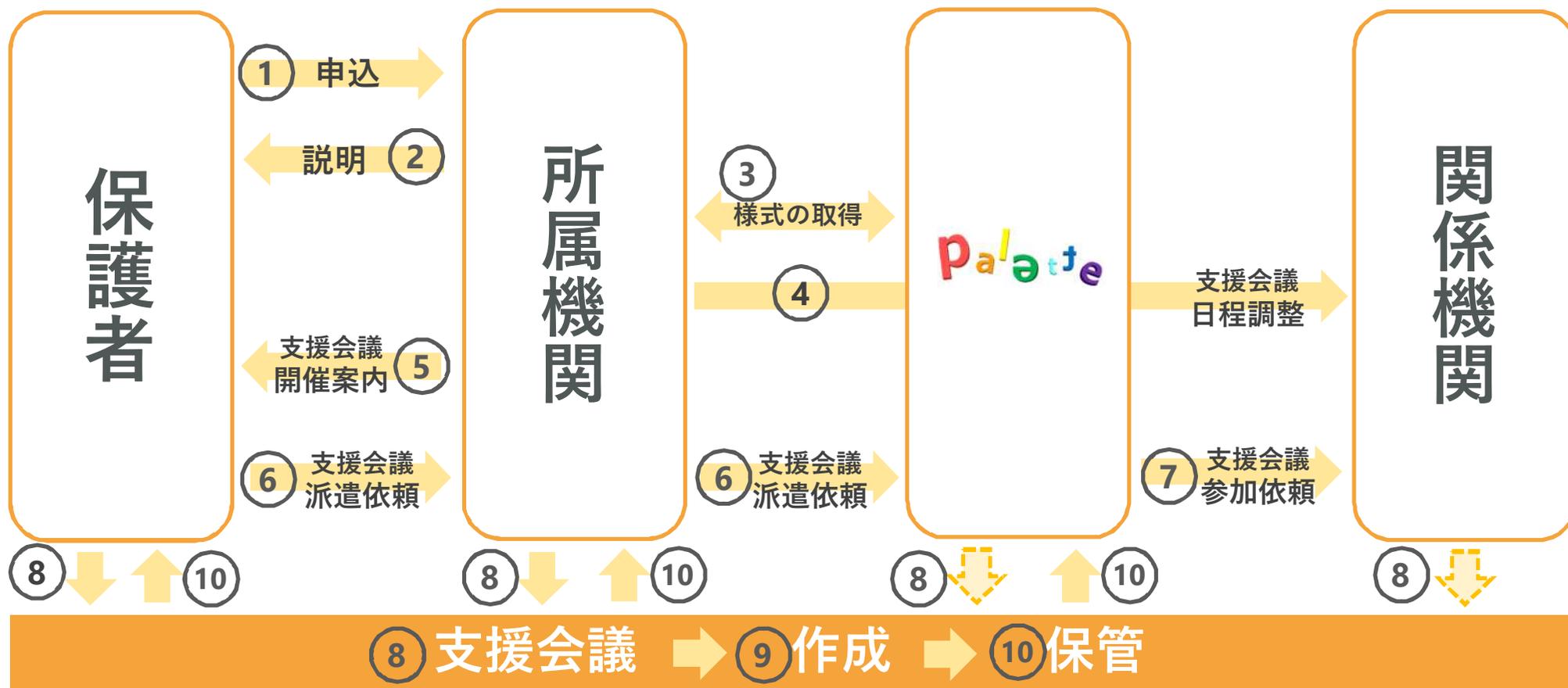


## 個別支援計画とは

本人の発達を見通して、福祉・医療・保健・教育・労働等の関係機関が、本人および保護者の願いや目標、支援内容・支援方法などの情報を共有したり役割分担したりして、一貫した適切な支援を考えていくためのツール。

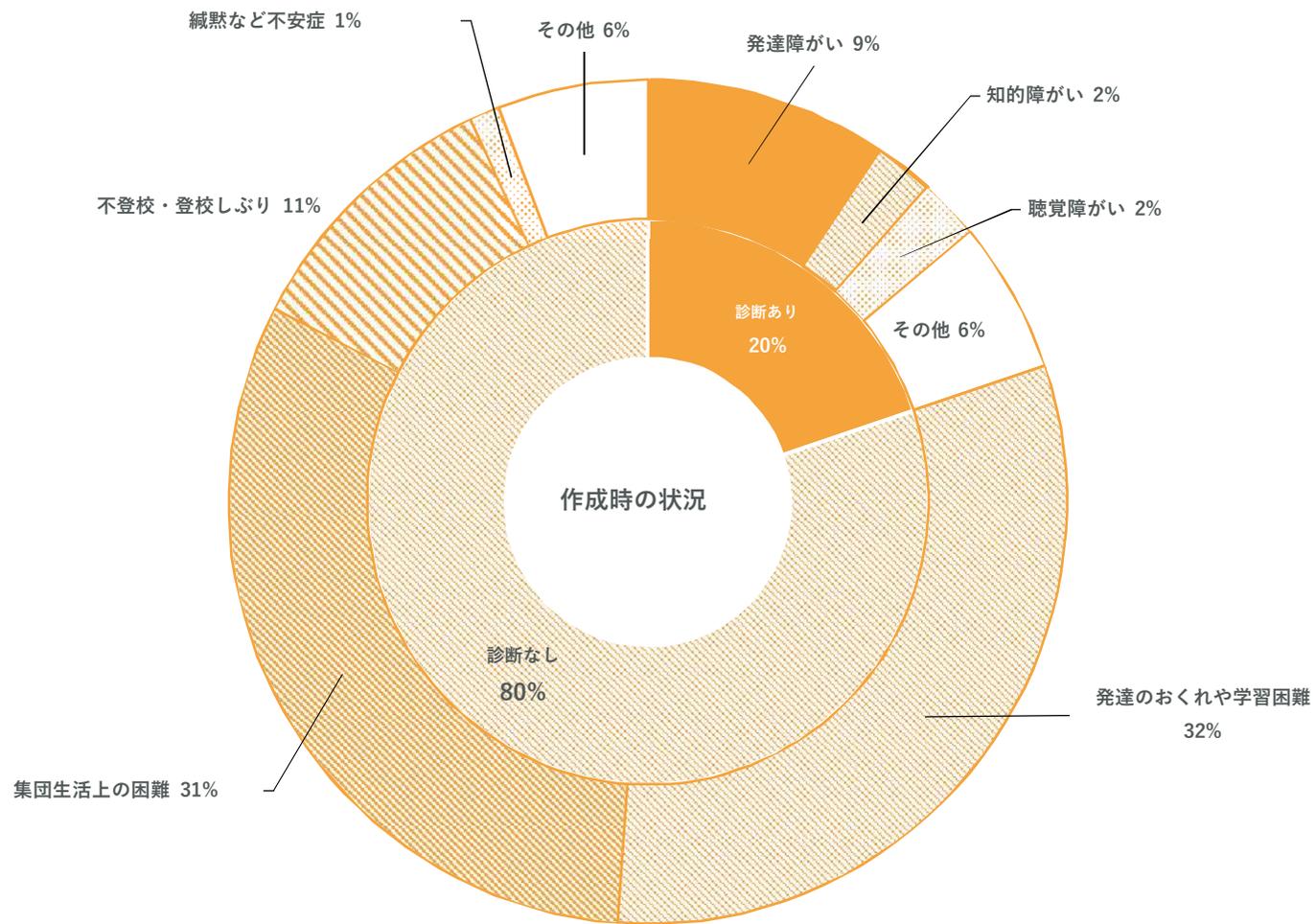
計画は、本人・保護者と、その時に最も関係している機関の担当者・担任等が集まる「支援会議」において、作成・評価する。

# 作成のながれ



# 個別支援計画作成状況

新規作成件数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年 R2
幼児期		2	3	4	2	2	3	3	3	9	5	4	1	41	53
学齢期	通常級	2	2	1	2	2	1	4	2	5	4	4	8	37	74
	支援級	1	2							3	1	1	1	8	10
計		5	7	5	4	4	4	7	5	14	12	9	10	86	137
累計作成件数		1,495	1,502	1,507	1,511	1,515	1,519	1,526	1,531	1,545	1,557	1,566	1,576	1,576	1,490



## (個別支援計画) 支援会議開催状況

開催件数		計	前年 R2
支援会議 開催件数	幼児期	159	173
	学齢期	1,353	1,403
	計	1,512	1,576
外部支援者参加件数		392	433
うち Palette参加件数		137	209

# 研修会

## 目的

個別支援計画の作成や運用等に係る、全体のスキルアップを目指す。

## 対象

学級担任の先生、特別支援教育コーディネーターの先生、各種事業所職員など個別支援計画作成にかかわる支援者の方

## 実績

今年度は、リモートで開催した。

実施日	8月6日[金]	8月27日[金]
参加者数	54人	46人

# 学校教育課・発達支援課合同巡回相談

## 目的

市内の小・中学校に在籍する子どもたちの健やかな成長を支えると共に、適切な就学指導ならびにその後の一環した支援体制の整備・充実を図る。（学校教育課）

## 内容

気になる子どもの支援について協議する。（学校教育課）

上記にPaletteの職員が参加する。（発達支援課）

## 学校教育課・発達支援課合同巡回相談参加状況

実施日	学校名	参加職員	備考
9月9日[木]	中之庄小学校	発達支援相談員	
9月10日[金]	小富士小学校	発達支援相談員/精神保健福祉士	
9月14日[火]	金生第二小学校	発達支援相談員/精神保健福祉士	
9月15日[水]	松柏小学校	発達支援相談員	
9月17日[金]	川滝小学校	発達支援相談員	
9月21日[火]	上分小学校	発達支援相談員/公認心理師/作業療法士	
9月27日[月]	妻鳥小学校	発達支援相談員/所長	
9月28日[火]	豊岡小学校	発達支援相談員/所長	
10月4日[月]	新宮小・中学校	発達支援相談員/児童指導員	

## 学校教育課・発達支援課合同巡回相談参加状況

実施日	学校名	参加職員	備考
10月12日[火]	寒川小学校	発達支援相談員/保健師	
10月14日[木]	三島小学校	発達支援相談員/所長	
10月15日[金]	中曽根小学校	発達支援相談員/作業療法士	
10月19日[火]	川の江南中学校	公認心理師/精神保健福祉士	
10月20日[水]	土居中学校	発達支援相談員/公認心理師/所長	巡回相談強化研修
10月22日[金]	関川小学校	発達支援相談員/保健師	
10月29日[金]	南小学校	発達支援相談員/児童指導員	
11月1日[月]	川の江小学校	発達支援相談員/公認心理師	
11月5日[金]	三島南中学校	発達支援相談員/保健師	

## 学校教育課・発達支援課合同巡回相談参加状況

実施日	学校名	参加職員	備考
11月12日[金]	川之江北中学校	発達支援相談員/児童指導員	巡回相談強化研修
11月17日[水]	三島東中学校	発達支援相談員/所長	
11月18日[木]	長津小学校	発達支援相談員/作業療法士	
11月24日[水]	北小学校	発達支援相談員/精神保健福祉士	
11月29日[月]	金生第一小学校	発達支援相談員/作業療法士	
12月8日[水]	土居小学校	保健師/精神保健福祉士	



# 発達支援課・こども課合同巡回相談

## 目的

所属機関及び発達支援課・こども課における合同の職員研修（事例検討）として、パレットとこども課の職員が巡回する。

## 内容

気になる子どもの支援について協議する。

## 発達支援課・こども課合同巡回相談参加状況

実施日	学校名	参加職員	備考
10月29日[金]	東保育園	保育士/保健師/作業療法士/言語聴覚士/公認心理師	
1月7日[金]	中曽根保育園	保育士/保健師/作業療法士/言語聴覚士/公認心理師	

# あったか子育てセミナー

---

外部講師を招き、保護者・子どもたちの成長に関わる職にあるもの、及び障がいや発達に特性のある子どもの療育に携わるものを主たる対象にした、「四国中央市あったか子育てセミナー」を平成19年度から開催している。

# 2021年度実施内容

実施日	テーマ	講師	場所	参加者数
12月3日[金]	HSP/HSCの理解	関西大学文学部 串崎真志 氏	しこちゅ〜ホール	169人





# 5歳児相談

---

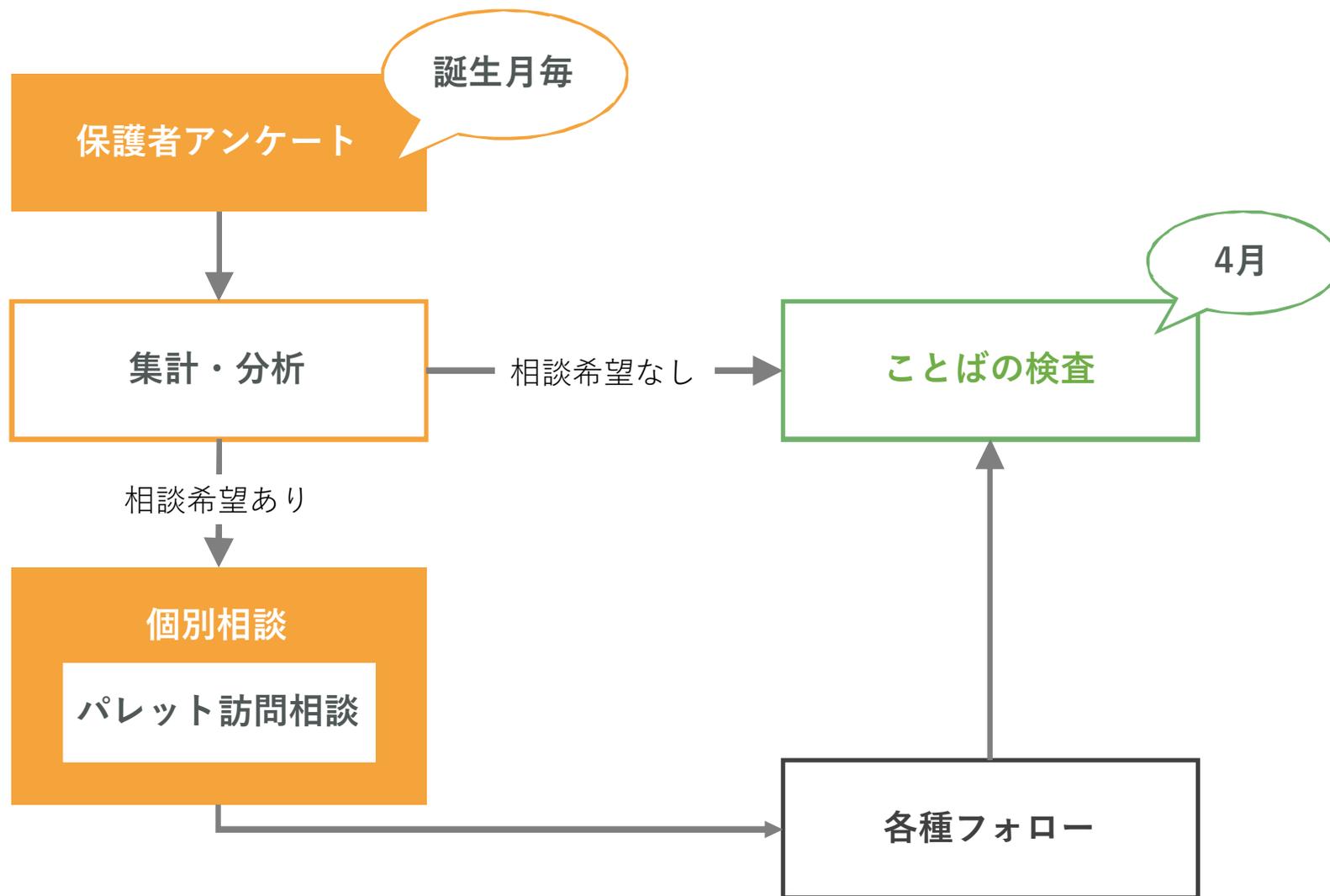
## 目的

就学まで1年余りとなる時期に、発達について保護者・園が共通認識を持ち、必要な配慮や支援を行うことで、園生活の充実とスムーズな就学につなげる。

保護者の心配に寄り添い、不安の軽減を図ることで、育児支援を行う。

2年間のモデル事業を経て、令和2年度から全市拡大した。

# 実施内容



# 5歳児アンケート

R3年度 国保/喫草

おてはまるなどご記入のうえ、( )内には氏名をご記入ください。  
 「はい」「いいえ」を並びに書く場合は、漢字を半角で記入のうえつけてください。

記入日	R 年 月 日		
おてはまる		男・女	生年月日 H 年 月 日
おてさんの氏名		住所	H国H県H市
記入者氏名		所属施設	指定こども園・幼稚園・保育園
同居家族	父・母・祖父・祖母・兄弟( )歳・弟妹( )歳・その他( )		

1.今まで大きな病気を患ったことがありますか。	ない・ある( )
2.目が見えにくいという心配はありますか。	ない・ある( )
3.耳が聞こえにくいという心配はありますか。	ない・ある( )
4.生活リズムは決まっていますか。	はい・いいえ 起床( )時・就寝( )時
5.朝食を食べていますか。	毎日食べる・時々食べる・食べない
6.食べることで困っていることはありますか。	いいえ・はい 内容:少食・食べすぎ・偏食・その他( )
7.遊びが昔の習慣はありますか。	はい・いいえ
8.言葉は一人で話せますか。	はい・いいえ
9.おしっこや大便を一人でしますか。	はい・いいえ
10.どんな遊びが好きですか。	好きな遊び( )
11.発音がはっきりしていますか。	はい・いいえ
12.ことばの最初を繰り返したり、ことばがつかまることがよくありますか。	いいえ・はい
13.園では全く話せないなど、家庭とそれ以外の場面で様子が異なる場合はありますか。	いいえ・はい
14.順番を待つことができますか。	はい・いいえ
15.ジャンケンのお遊戯がわかりますか。	はい・いいえ
16.お友達と鬼ごっこやかくれんぼなど、ルールがわかり遊びますか。	はい・いいえ
17.スキップをしますか。	はい・いいえ
18.片足でケンケンをしますか。	はい・いいえ
19.自分の気持ち「〇〇だからいやだ」など、大人やお友達に話しますか。	はい・いいえ
20.相手の話を聞かず、自分の話を一方的に話すことが多いですか。	いいえ・はい
21.自分の名前や年齢、氏名を言うことができますか。	はい・いいえ
22.ひらがなの自分の名前が読めますか。	はい・いいえ
23.お手本を見て真似が書けますか。	はい・いいえ
24.絵本や物語などの話の内容がわかりますか。	はい・いいえ

裏面へ続きます→

25.自分の左右がわかりますか。	はい・いいえ
26.利き手は決まっていますか。	はい(右・左)・いいえ
27.大きなおやや特定の町かに、ひとくおびえることがありますか。	いいえ・はい
28.初めての場所で強い不安を示したり、その場に入れないことがありますか。	いいえ・はい
29.参観日や運動会など、行事の時に参加していますか。	はい・いいえ
30.急な予定変更に対応できますか。	はい・いいえ
31.気になるくせや行動はありますか。	いいえ・はい
32.子育ては楽しいですか。	はい・いいえ
33.育児について相談できる相手や場所がありますか。	はい・いいえ
34.園などの集団生活で、気になることや心配なことがあればお書きください。	( )
35.家庭で困っていることがあればお書きください。	( )
36.おてさんの発達や生活の様子について、どこかで相談したことはありますか。 <b>はい・いいえ</b> 「はい」の方は、相談や利用した場所・期間・内容等をご記入ください。 <small>(例) 1歳6ヶ月以降でこの年齢がわかるようになったが、〇〇で相談し3歳まで7ヶ月利用した。</small>	( )
37.おてさんへのよりよい関わりを考えるため、関係機関(園、保健センター等)と連携させていただくことがありますかよろしいですか。	はい・いいえ
38.おてさんのことで相談の希望はありますか。 <b>希望する</b> ・ <b>希望しない</b> 相談したい内容をご記入ください。	( )
※相談を希望の方には、後日ご連絡させていただきます。 下記のご記入をお願いいたします。	
連絡のつく電話番号 - - 市番( ) 連絡のつきやすい時間帯に〇をつけてください。 午前中 ・ 12:00~13:00 ・ 午後	
<b>ご協力ありがとうございました。</b> ご記入いただきました内容(個人情報)は国保中央市の個人情報保護条例に基づき適正に取り扱います。	

## 5 歳児相談実施状況

区分	件数
<b>アンケート</b>	
対象児童数	594名
配布数	594件
回収数	589件
回収率	99.2%

区分	件数
<b>個別相談実施件数</b>	
来所相談	34件
電話相談	15件
<b>関係機関との連携</b>	
園、保健センター等	73件
<b>来所相談後の状況</b>	
経過観察（必要時に保護者から連絡）	24件
パレット訪問相談（園訪問）実施	7件
継続相談実施	6件
福祉サービス手続き	2件

# 出前講座

## 「発達マイノリティって？」 「吃音サポーターになろう」



2020  
開始



2018  
開始

### 出前講座とは

市民や団体と行政が、理解と連携を深め、協力しながらまちづくりを進めてくために、地域や職場などで行われる集まりに市の職員が伺い、市の施策や事業などを説明するとともに、意見交換を行うもの。

## 出前講座実施状況

講座名	発達マイノリティって	吃音サポーターになろう															
内容	「発達障がい」ではなく「発達マイノリティ（少数派）」という考え方、そして少数派の人が暮らしやすくなるようにできることは何かということを、皆で考えることを目的としている。	吃音に関する基本的な知識や当事者の悩みに加え、周りの人にできることを紹介することで、吃音について理解し、そして吃音がある方を応援してくれる“吃音サポーター”を増やすことを目的としている。															
講座時間	約40分	約40分															
実施状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>依頼者</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	依頼者	人数	—	—	—人	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>依頼者</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7/9</td> <td>川之江・新宮地域児童クラブ支援員</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>12/21</td> <td>土居東幼稚園</td> <td>8人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	依頼者	人数	7/9	川之江・新宮地域児童クラブ支援員	34人	12/21	土居東幼稚園	8人
実施日	依頼者	人数															
—	—	—人															
実施日	依頼者	人数															
7/9	川之江・新宮地域児童クラブ支援員	34人															
12/21	土居東幼稚園	8人															

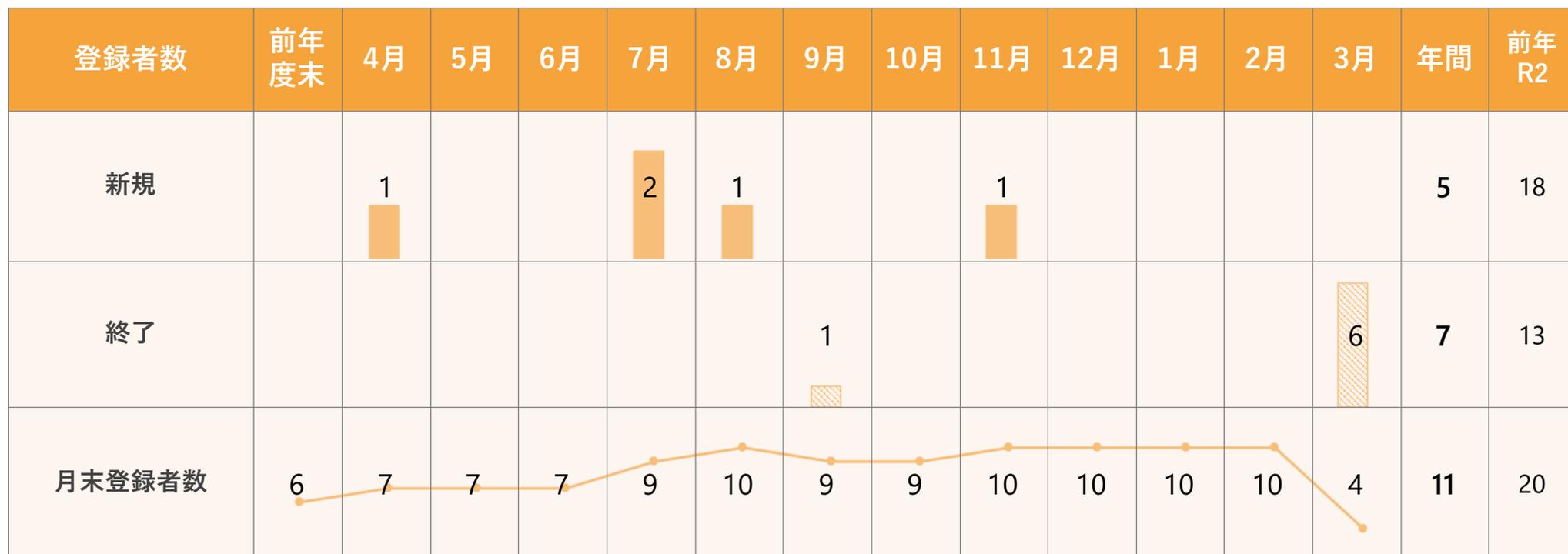
ミニクラブ

# ひろば活動療育支援事業

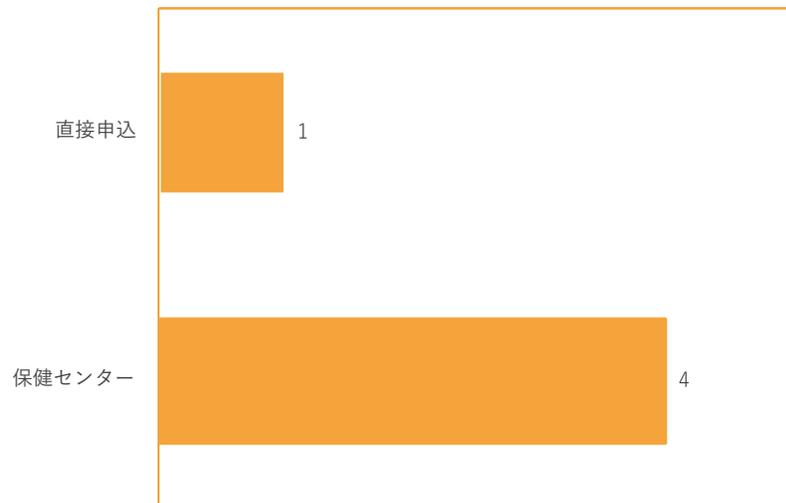
---

発達特性や障がいがあるかもしれない幼児の早期発見・早期療育の実現を図るため、親子で参加する小集団遊びと相談の場を、みしま児童センター及び川之江ふれあい交流センターにおいて、それぞれ週1回提供する。

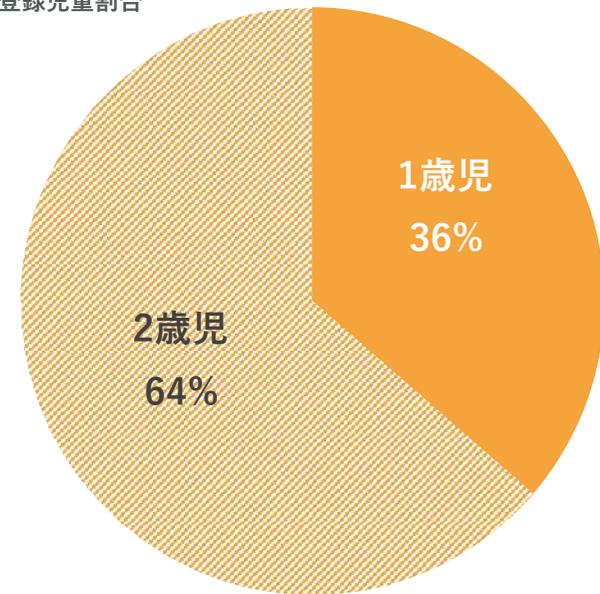
## ミニクラブ登録状況



つなぎ元別登録児童数



年齢別登録児童割合



# ミニクラブ利用状況

利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	前年
実利用 人数	三島	3		3	5	4	5	5	5	5	5		5	6	11
	川之江	4		4	3	2	4	4	5	5	3		4	5	9
	計	7	0	7	8	6	9	9	10	10	8	0	9	11	20
のべ 利用 人数	三島	3		12	15	4	9	15	18	15	9		5	105	185
	川之江	7		16	7	2	11	12	13	9	3		4	84	154
	計	10	0	28	22	6	20	27	31	24	12	0	9	189	339
平均 利用 児童数 [人/回]	三島	3.0	0	3.0	3.8	4.0	4.5	5.0	4.5	3.3	4.5	0	5.0	4.2	5.0
	川之江	3.5	0	3.2	2.3	2.0	3.7	3.0	3.3	4.5	3.0	0	4.0	3.2	4.8
	計	3.3	0	3.1	3.1	3.0	4.0	3.9	3.9	3.8	4.0	0	4.5	3.7	4.9

# フォロー教室



## フォロー教室

集団遊びや親子遊びを通して子どもの発育発達を確認したり、個別の相談に応じたりする保健センターの事業。

1歳6か月児健診後のフォローをする「ドラえもん教室」と3歳児健診後のフォローをする「アンパンマン教室」の2つを、それぞれ月1回保健センターで開催している。

## 目的

フォロー教室に職員を派遣することで、Paletteが有する専門性を活用し、乳幼児期の子育て支援を応援する。

## 2021年度派遣内容

派遣内容	派遣職員	派遣実績
ミニ講座の開設 2教室年2回ずつ	言語聴覚士 作業療法士	新型コロナウイルスのため、開催せず

# 実習・研修会・講師派遣

---

未来の支援者の育成、地域のエンパワメント向上のために、実習生の受入れ、研修会の開催、地域で開催される研修会への講師派遣を行う。

# 実習・研修受入状況

	四国医療福祉総合学院 [小児看護学実習]	愛媛大学医学部 [看護学科実習]
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 成長発達の特徴理解</li> <li>● 生活支援の実際の理解</li> <li>● 専門職の連携の理解</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公衆衛生看護学科実習</li> </ul>
受入期間	① 6/15    ④ 11/30 ② 8/10    ⑤ 12/21 ③ 8/24	7月16日[金]
受入人数	① 6人    ④ 6人 ② 6人    ⑤ 6人 ③ 6人	2人
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種講習</li> <li>● 児童発達支援の見学</li> <li>● カンファレンス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Paletteについて</li> <li>● 発達マイノリティ</li> <li>● 相談・療育の現状と体験</li> </ul>



Facebook



連

携

四国中央市版  
「子ども・若者支援地域協議会」

# 四国中央市 子ども若者支援 ネットワーク会議



それぞれの専門分野の連携により、効果的かつ円滑な支援を行うために、子ども・若者育成支援推進法に基づく「子ども・若者支援地域協議会」を設置し、教育、福祉、保健、医療、矯正、更生保護、雇用など、地域の様々な機関によるネットワークを構築する。

全体会のほか、必要に応じて個別検討会を組織し、特定の議題について検討する。

## 第3期ネットワーク会議委員[2022.3~]

山内紀子 | 医療法人誓生会 松風病院

平井洋生 | 四国中央病院小児科医

菊池弥生 | 四国中央市保育協議会 代表

高橋眞弓 | 幼稚園長会 代表園長

近藤鈴代 | 市特別支援教育小学校代表校長

妻鳥哲朗 | 市特別支援教育中学校代表校長

濱田己知 | 県立高校特別支援教育コーディネーター代表

養原知絵 | 県立新居浜特別支援学校みしま分校教諭

三ツ井洋子 | 四国中央職業安定所 統括職業指導監

篠原あゆみ | 四国中央保健所 保健課長

川井浩平 | 四国中央警察署 生活安全課長

濱田紀明 | 東予若者サポートステーション 所長

藤川和章 | 四国中央地区保護司会 会長

曾我部綾 | 障害者就業・生活支援センタージョブあしすとUMA 所長

井原佳代 | 社会福祉法人澄心 理事長

大西史郎 | 社会福祉法人光と風 理事長

矢野志穂 | 居宅介護事業所ごきげんさん サービス提供責任者

越智寛 | 四国中央市基幹相談支援センター 相談支援専門員

高橋惇 | 四国中央市社会福祉協議会 相談支援専門員

青木重臣 | 市生活福祉課

高橋敬子 | 市保健推進課

今村宏美 | 市こども課

高橋恵子 | 市こども課

尾本真之介 | 自立訓練事業所のびのび 管理者

豊田八大 | 自立援助ホームていーだ 施設長

近藤利子 | 不登校と青年期の親の会ほっとそっとmama 代表

## ネットワーク会議等開催状況

区分	開催日	内容	参加者
ネットワーク会議 [第1回]	3月23日[水] リモート併用	ネットワーク会議について／情報交換	委員



# 発達支援 ✕ 特別支援教育

---



## 巡回相談強化研修 [令和3年度発達支援特別支援教育合同研修]

### 目的

多職種がチームで実施する「巡回相談」の実施体制を整える。

### 講師

渡部徹氏[特別支援教育士スーパーバイザー]

### 参加者

保健師、保育士、相談員、言語聴覚士、作業療法士、公認心理師、学校教育課、こども課

### 実施内容

保育・授業参観、話し合い

### 実施状況

実施日	実施場所
2月3日[木]	Palette [リモート・東保育園]

# 公開Palette会議 [令和3年度発達支援特別支援教育合同研修]

## 目的

「子ども若者発達支援センターのこれから」について話し合う。

## 講師

渡部徹氏[特別支援教育士スーパーバイザー]

## 参加者

子ども若者発達支援センター、学校教育課、こども課

## 実施状況



実施日	テーマ	備考
2月3日[木]	合同巡回相談等の振り返りとこれからのについて	巡回支援専門員整備事業

# 公開保育・療育 [令和3年度発達支援特別支援教育合同研修]

## 目的

利用児童の状態や療育内容を評価していただき、児童ひとりひとりの特性に合わせた合理的配慮の提供を含む支援の方法を学ぶ。

## 講師

渡部徹氏[特別支援教育士スーパーバイザー]

## 参加者

子ども若者発達支援センター、学校教育課

## 実施状況・内容

実施日	内容
6月10日[木]	児童発達支援センター公開保育
12月16日[水]	児童発達支援センター公開保育



# 職員研修 [令和3年度発達支援特別支援教育合同研修]

## 目的

発達支援・保育・特別支援教育等に関する最新の情報から、今後の事業の向上を図る。

## 講師

渡部徹氏[特別支援教育士スーパーバイザー]

## 参加者

市内幼稚園・保育園・認定こども園の管理職  
児童発達支援センター

## 実施状況・内容



実施日	場所	内容
7月1日[木]	Palette	幼・保・こども園管理職研修 [巡回支援専門員整備事業] テーマ   新時代の特別支援教育

# 令和3年度通級指導教室・子ども若者発達支援センター合同研修

## 目的

情報交換など。

## 参加者

市内小・中学校通級指導教室担当教諭

子ども若者発達支援センター／学校教育課

## 実施状況

実施日	場所	内容
6月17日[木]	Palette	事例検討／令和3年度ことばの検査について
11月25日[木]	中之庄小学校	研修報告／WPPSI-IIIについて

# 発達支援 ✕ 不登校児支援

---

# こども支援室連絡会

## 目的

不登校児支援に関する情報共有と連携を行う。

## 実施状況

区分	内容	実績
こども支援室連絡会	情報の共有と連携のため、こども支援室が開催する連絡会に参加する。参加者は、こども支援室、学校教育課、SSW、Palette	参加回数9回

# 児童発達支援連絡会

---

支援を必要とする子どもと保護者が、必要な資源を利用することができる地域づくりを目指し、関係機関による個別のケース協議のほか、情報交換・共有や連携を行う。

# 児童発達支援連絡会

## 構成

名称	区分
四国中央市児童発達支援センター	児童発達支援センター
ぽれぽれウィンカル	児童発達支援事業所
きいちご	児童発達支援事業所
りとる1/4	児童発達支援事業所
澄心そうだんさぽーと	相談支援事業所
相談サポート 優	相談支援事業所
相談さぽーと「夢の種」	相談支援事業所
相談支援事業所らぽ〜る	相談支援事業所
四国中央市子ども若者発達支援センター	子ども若者発達支援センター
四国中央市保健推進課	保健担当行政機関
四国中央保健所	保健担当行政機関

## 開催状況

回	開催日	協議 ケース数
23	6月15日[火]	5
24	7月20日[火]	4
25	8月24日[火]	2
26	9月21日[火]	5
27	10月19日[火]	6
28	11月16日[火]	4
29	12月21日[火]	3
30	1月18日[火]	3
31	2月15日[火]	4
32	3月15日[火]	3

# 放課後等デイサービス 事業所連絡会

---

市内にある放課後等デイサービス事業所による連絡会を組織し、情報交換などを目的とした連絡会を定期的に行うほか、指導員を対象とした研修会を開催するなど、市内の放課後等デイサービスを充実させるための活動を行っている。

# 放課後等デイサービス事業所連絡会

## 構成

- 四国中央市東部子どもホーム
- ぽれぽれウィンカル
- 放課後クラブぴのきおかわのえ
- 放課後クラブぴのきおみしま
- ひらり土居ルーム
- ひらり三島ルーム
- きいちご
- 放課後等デイサービス・ここから
- 放課後等デイサービス・ここからりいぶ

## 開催状況

実施日	内容
7月16日[金]	近況報告／特別支援教育について
9月3日[金]	近況報告／コロナ禍における受入状況について
10月12日[火]	近況報告／学校教育課との情報交換
12月10日[金]	ビデオ研修～切れ目のない支援のための個別支援計画～
1月11日[火]	近況報告／コロナ感染拡大傾向における事業所の対応について
3月8日[火]	近況報告／来年度の運営方針など

報  
啓  
報  
發

# 広報

---

Facebookや広報誌の発行により、Paletteや本市の子ども若者福祉施策に関する広報を行い、事業の可視化を行うとともに、理解者・協力者そして支援者育成のきっかけとなることをねらう。

## Facebook

	内容	実績
フォロワー数	Paletteのページをフォローしている人の数	452人
投稿数	フェイスブックに投稿した記事の数	15件
リーチ人数	上記投稿が画面に表示された人の数	3,709人
アクションユーザー数	うち「いいね!」やシェア、クリックなど特定のアクションを実行した人の数	276人

## 広報誌

	実績
発行回数	4回
発行部数	約660部
配布先	利用者、園・学校 保健センターなど



# ライトアップ

---



子ども若者に関する各種の啓発運動の期間中、Paletteの外壁をそれぞれのテーマカラーでライトアップし、またフェイスブックで広報することで、広く啓発する。

# 視察受入

---

Palette及び本市の取り組みを紹介するとともに、他市の状況や取り組みから学ぶために、視察を受け入れる。

## 視察受入実績

受入日	団体名等	人数
6月25日[金]	新居浜市発達支援課	5人
6月29日[火]	三豊市子育て支援課	8人
8月5日[木]	中央クリニック[観音寺市]	2人

政

策

# 第1期 四国中央市 子ども若者 未来応援計画 パレット・プラン



さまざまな個性や特性が尊重され、皆が安心して共に暮らせる地域社会を実現するために、2017年3月に本市が独自で策定した行政計画。副題は、「尊重しあう共生社会をめざして」。

計画の対象は「障がいの有無にかかわらず、それぞれが有する特性により社会生活を送るうえで何らかの困りごとがある子どもと若者」としている。

パレット・プランにおける施策は、2つの基幹施策と5つのテーマに分けられた32の個別施策で構成されている。

計画期間は、令和4年3月まで。今年度は、第2期へ向け改訂作業を行った。



# 四国中央市 子ども若者 未来応援計画 パレット・プラン



さまざまな個性や特性が尊重され、皆が安心して共に暮らせる地域社会を実現するために、本市が独自で策定した行政計画。Paletteが本市発達支援の中心的役割を担い活動していくための第2期計画。計画期間は、令和9年3月まで。

計画の対象は「障がいの有無にかかわらず、それぞれが有する特性により社会生活を送るうえで何らかの困りごとがある子どもと若者」としている。

パレット・プランにおける施策は、2つの基幹施策と5つのテーマに分けられた28の個別施策で構成されている。

パレット・プラン



# パレット・プランに基づく取り組み

## 気づき伝える

- 5歳児相談
- 訪問相談・連絡会
- ミニクラブ

## 応えつなげる

- フェイスブック
- パレット・レター
- 個別支援計画

## 育ち育てる

- 実習・研修受入れ
- 放デイ事業所連絡会
- 医療機関との連絡会
- 児童発達支援連絡会
- 保育所等訪問支援

## ともにいきる

- 出前講座
- 講師派遣
- 太陽の家施設整備

## こころ安らぐ

- 指定福祉避難所

# 四国中央市 障害児等福祉審議会



障がいや発達に特性のある児童の将来の暮らしを見据えた、当事者も保護者も安心して暮らせる地域社会の実現を目的とした組織。

審議会では、「発達特性及び障がいのある児童の福祉の総合的かつ計画的な推進に関する事項」「障がい児等の福祉施設に関する事項」「その他、障がい児等の福祉に関する施策に関し必要と認められる事項」の3つの事項を審議対象としている。

# 第3期審議会委員[2020.3~2022.3]

藤枝俊之 | ふじえだファミリークリニック院長

山内紀子 | 医療法人誓生会 松風病院

井原佳代 | 社会福祉法人澄心 理事長

井上陽子 | 特別支援学校児童保護者

立花清香 | 特別支援学級児童保護者

森川恵里 | 特別支援学校児童保護者

奥井真理子 | 不登校を考える親の会ほっとそっとmama

越智寛 | 四国中央市基幹相談支援センター 代表

石川直子 | 元小学校校長

鈴木秀明 | 四国中央市社会福祉協議会 相談支援専門員

近藤美沙 | 四国中央市主任児童委員

山本淑子 | 公募委員

# 障害児等福祉審議会開催状況

回	実施日	テーマ
32	5月27日[木]	<ul style="list-style-type: none"><li>• 2020年度事業報告</li><li>• 「パレットプラン」の改訂</li><li>• 太陽の家の進捗状況</li></ul>
33	8月26日[木]	<ul style="list-style-type: none"><li>• 「パレットプラン」の改訂</li><li>• 太陽の家施設更新の進捗状況</li></ul>
34	10月28日[木]	<ul style="list-style-type: none"><li>• 「パレットプラン」の改訂</li><li>• 2020年度事業報告（速報）</li><li>• 太陽の家施設更新の進捗状況</li></ul>
35	2月25日[木]	<ul style="list-style-type: none"><li>• 「パレットプラン」の改訂</li><li>• 2021年度事業報告（速報）</li><li>• 太陽の家施設更新の進捗状況</li><li>• 今後の審議会</li></ul>

そ の  
他

# 医療機関アドバイス会

## 目的

Paletteで受けている相談のうち、医学面からの情報や知見が必要なケースについて、講師から助言をいただく。

## 講師

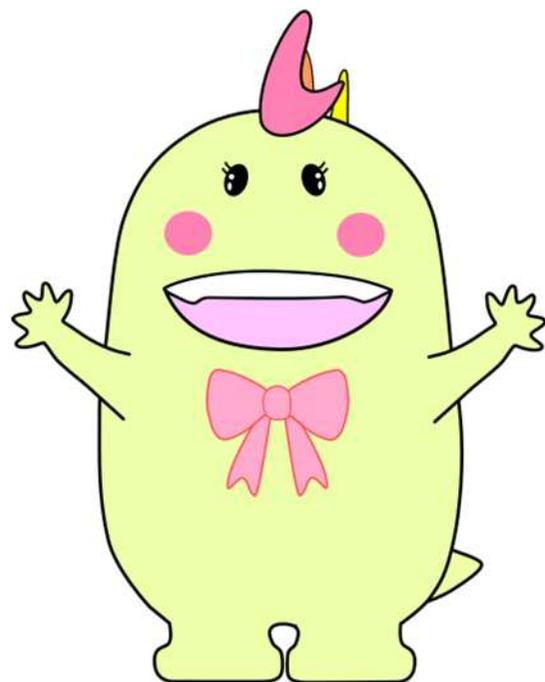
山内紀子 医師

(医療法人誓生会 松風病院 理事長／精神科医)

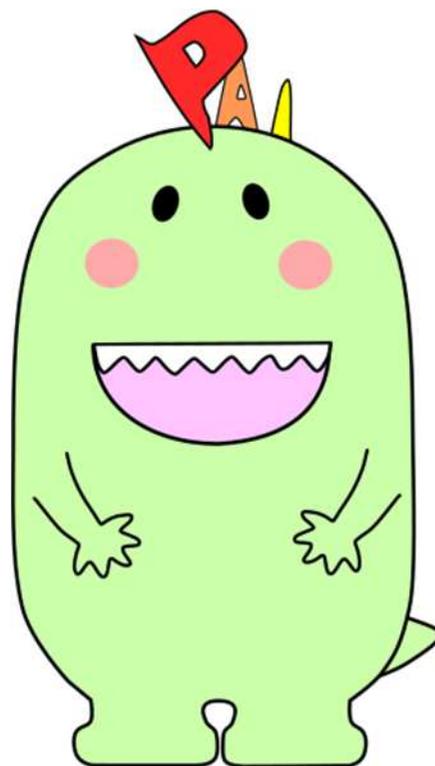
## 実施状況

実施日	ケース数	実施日	ケース数
4月20日[火]	3件	10月21日[木]	3件
5月25日[火]	3件	11月18日[木]	3件
6月22日[火]	2件	12月23日[木]	4件
7月29日[木]	1件	2月10日[木]	2件
8月27日[木]	1件	3月31日[木]	3件
9月16日[木]	2件		

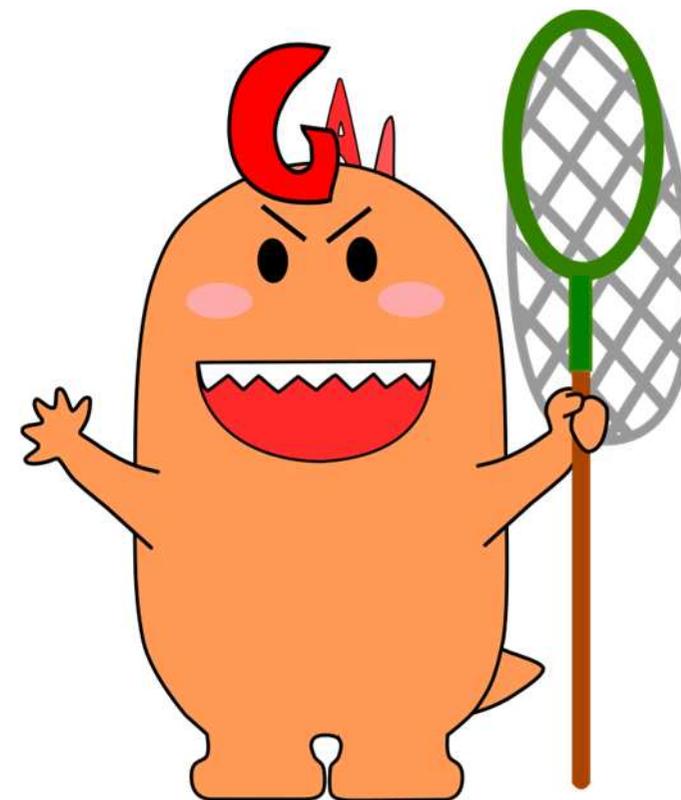
Palette応援キャラクター



カラフルン



パレットン



ガレットン

四国中央市子ども若者発達支援センター

〒799-0411愛媛県四国中央市下柏町749-2  
tel\_ 0896-28-6029 fax\_ 0896-28-6030  
mail\_ palette@city.shikokuchuo.ehime.jp  
facebook\_ www.facebook.com/palette.shikokuchuo/

公式Facebook

